

収支報告書

令和 3 年 4 月 30 日

山口県議会議長 様

報告者 住所 宇部市大字東須恵1903-1
氏名 二木 健治



政務活動費の交付に関する条例第7条第1項の規定により、下記のとおり報告します。

記

収 入		4,200,000 円		
費 目	金 額 (円)	内 訳	内訳金額(円)	
支 出	調査研究費	0		
	研修費	12,000	日本会議年会費 12,000	
	会議費	0		
	資料費	151,080	新聞代 151,080	
	広報費	2,290,415	議会報告製作費	1,414,710
			議会報告折り込み料	849,705
			くらしと県政印刷代	26,000
	事務所費	510,880	事務所賃貸料	360,000
			水道光熱費	150,880
	事務費	45,879	コピー代	26,029
電話代			19,850	
人件費	1,189,746	人件費	1,189,746	
合計	4,200,000			
残 余			0 円	

費目別支出内容一覧表

議員名 二木 健治

費目	調査研究費・ 研修費 ・会議費・資料費 広報費・事務所費・事務費・人件費			整理番号	1-1
事業内容	日本会議年会費				
経費内訳	項目	金額(円)	充当額(円)	内容	
	日本会議年会費	12,000	12,000	1,000円/月×12ヶ月	
		《合計》	12,000	12,000	
按分割合 積算根拠	12,000円×10/10=12,000円				

- 注) 1 【全費目】注) 2を除く全ての費目の支出について、本一覧表を作成すること
報告に関しては、支出の種類(例：ガソリン、携帯電話代)ごとに1年分まとめて報告しても差し支えない
- 2 【調査研究費、研修費】公共交通機関利用料を支出した視察及び受講料(公共交通機関利用料を含む)を支出した研修については、別様式の「国内・海外視察、研修報告書」により報告すること
- 3 【広報費】広報紙は、経費内訳の内容欄に印刷・送付部数を記入すること
- 4 【事務所費】自己が所有する事務所に対する賃貸料は充当不可、事務所要件を満たさない場合は充当不可
- 5 【人件費】生計を一にする親族雇用は充当不可
- 6 領収書等は、別途「領収書等添付票」に添付すること

領収書等添付票

費目	研修費	整理番号	1-2
----	-----	------	-----

【領収書その他の書面の添付欄】

領 収 証 二 木 健 治 様 No. _____

★ ￥ 1 2, 0 0 0 ※

但 令和2年度会費として

令和2 年 12 月 24 日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

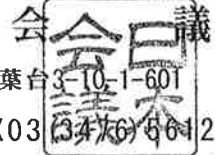
コクヨ ウケ-55

収 入
印 紙

日 本

〒153-0042東京都目黒区青葉台3-10-1-601

TEL03 (3476) 5611 FAX03 (3476) 5612



費目別支出内容一覧表



議員名 二木 健治

費目	調査研究費・研修費・会議費・資料費 広報費・事務所費・事務費・人件費			整理番号	1-1
事業内容	新聞購読料				
経費内訳	項目	金額(円)	充当額(円)	内容	
	産経新聞	37,020	37,020	3,085円/月×12ヶ月	
	日経新聞	48,000	48,000	4,000円/月×12ヶ月	
	山口新聞	32,460	32,460	2,705円/月×12ヶ月	
	朝日新聞	30,000	30,000	2,500円/月×12ヶ月	
	宇部日報デジタル	3,600	3,600	300円/月×12ヶ月	
		《合計》	151,080	151,080	
按分割合 積算根拠	政務活動(100%) 政務活動(100%)				

- 注) 1 【全費目】注) 2を除く全ての費目の支出について、本一覧表を作成すること
報告に関しては、支出の種類(例：ガソリン、携帯電話代)ごとに1年分まとめて報告しても差し支えない
- 2 【調査研究費、研修費】公共交通機関利用料を支出した視察及び受講料（公共交通機関利用料を含む）を支出した研修については、別様式の「国内・海外視察、研修報告書」により報告すること
- 3 【広報費】広報紙は、経費内訳の内容欄に印刷・送付部数を記入すること
- 4 【事務所費】自己が所有する事務所に対する賃貸料は充当不可、事務所要件を満たさない場合は充当不可
- 5 【人件費】生計を一にする親族雇用は充当不可
- 6 領収書等は、別途「領収書等添付票」に添付すること

領収書等添付票

費目	資料費	整理番号	1 - 2
----	-----	------	-------

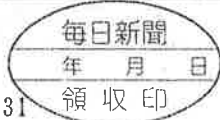

毎日新聞

領収証
 5 - 150 - 50(2218)
 二木 健治 様

黒石

銘	柄	部数	金額	合計
*産経新聞		1	3,085	¥3,085 円
消費税を含む *は軽減税率対象項目				2020年4月分
[8%対象] 3,085				

便利な口座振替のご利用をお勧めします。

毎日新聞 妻崎・藤山販売店
 宇部市妻崎開作253-12
 TEL 41-7457 TEL 39-9330 Fax 39-9331


 毎日新聞
 年 月 日
 領収印

4/30


毎日新聞

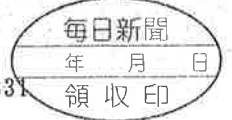
領収証
 5 - 150 - 50(2218)
 二木 健治 様

黒石

銘	柄	部数	金額	合計
*産経新聞		1	3,085	¥3,085 円
消費税を含む *は軽減税率対象項目				2020年5月分
[8%対象] 3,085				

便利な口座振替のご利用をお勧めします。

毎日新聞 妻崎・藤山販売店
 宇部市妻崎開作253-12
 TEL 41-7457 TEL 39-9330 Fax 39-9331


 毎日新聞
 年 月 日
 領収印

5/31


毎日新聞

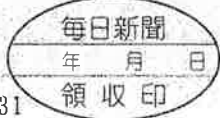
領収証
 5 - 150 - 50(2218)
 二木 健治 様

黒石

銘	柄	部数	金額	合計
*産経新聞		1	3,085	¥3,085 円
消費税を含む *は軽減税率対象項目				2020年6月分
[8%対象] 3,085				

便利な口座振替のご利用をお勧めします。

毎日新聞 妻崎・藤山販売店
 宇部市妻崎開作253-12
 TEL 41-7457 TEL 39-9330 Fax 39-9331


 毎日新聞
 年 月 日
 領収印

6/30


毎日新聞

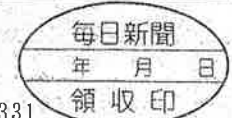
領収証
 5 - 150 - 50(2218)
 二木 健治 様

黒石

銘	柄	部数	金額	合計
*産経新聞		1	3,085	¥3,085 円
消費税を含む *は軽減税率対象項目				2020年7月分
[8%対象] 3,085				

便利な口座振替のご利用をお勧めします。

毎日新聞 妻崎・藤山販売店
 宇部市妻崎開作253-12
 TEL 41-7457 TEL 39-9330 Fax 39-9331


 毎日新聞
 年 月 日
 領収印

7/31


毎日新聞

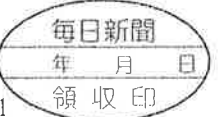
領収証
 5 - 150 - 50(2218)
 二木 健治 様

黒石


銘	柄	部数	金額	合計
*産経新聞		1	3,085	¥3,085 円
消費税を含む *は軽減税率対象項目				2020年8月分
[8%対象] 3,085				

便利な口座振替のご利用をお勧めします。

毎日新聞 妻崎・藤山販売店
 宇部市妻崎開作253-12
 TEL 41-7457 TEL 39-9330 Fax 39-9331


 毎日新聞
 年 月 日
 領収印

8/31

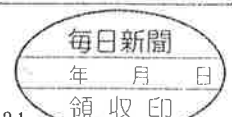

毎日新聞

領収証
 5 - 150 - 50(2218)
 二木 健治 様

黒石

銘	柄	部数	金額	合計
*産経新聞		1	3,085	¥3,085 円
消費税を含む *は軽減税率対象項目				2020年9月分
[8%対象] 3,085				

便利な口座振替のご利用をお勧めします。

毎日新聞 妻崎・藤山販売店
 宇部市妻崎開作253-12
 TEL 41-7457 TEL 39-9330 Fax 39-9331


 毎日新聞
 年 月 日
 領収印

9/30

領収書等添付票

費目	資料費	整理番号	1-3
----	-----	------	-----

毎日新聞 領収証

5-150-50(2218)

二木 健治 様

黒石

銘	柄	部数	金額	合計
*産経新聞		1	3,085	¥3,085 円
消費税を含む *は軽減税率対象項目				
[8%対象] 3,085				2020年10月分

便利な口座振替のご利用をお勧めします。

毎日新聞 妻崎・藤山販売店
 宇部市妻崎開作253-12
 TEL 41-7457 TEL 39-9330 Fax 39-9331



毎日新聞 領収証

5-150-50(2218)

二木 健治 様

黒石

銘	柄	部数	金額	合計
*産経新聞		1	3,085	¥3,085 円
消費税を含む *は軽減税率対象項目				
[8%対象] 3,085				2020年11月分

便利な口座振替のご利用をお勧めします。

毎日新聞 妻崎・藤山販売店
 宇部市妻崎開作253-12
 TEL 41-7457 TEL 39-9330 Fax 39-9331



毎日新聞 領収証

5-150-50(2218)

二木 健治 様

黒石

銘	柄	部数	金額	合計
*産経新聞		1	3,085	¥3,085 円
消費税を含む *は軽減税率対象項目				
[8%対象] 3,085				2020年12月分

便利な口座振替のご利用をお勧めします。

毎日新聞 妻崎・藤山販売店
 宇部市妻崎開作253-12
 TEL 41-7457 TEL 39-9330 Fax 39-9331



毎日新聞 領収証

5-150-50(2218)

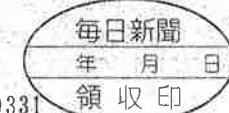
二木 健治 様

黒石

銘	柄	部数	金額	合計
*産経新聞		1	3,085	¥3,085 円
消費税を含む *は軽減税率対象項目				
[8%対象] 3,085				2021年1月分

便利な口座振替のご利用をお勧めします。

毎日新聞 妻崎・藤山販売店
 宇部市妻崎開作253-12
 TEL 41-7457 TEL 39-9330 Fax 39-9331



毎日新聞 領収証

5-150-50(2218)

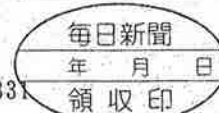
二木 健治 様

黒石

銘	柄	部数	金額	合計
*産経新聞		1	3,085	¥3,085 円
消費税を含む *は軽減税率対象項目				
[8%対象] 3,085				2021年2月分

便利な口座振替のご利用をお勧めします。

毎日新聞 妻崎・藤山販売店
 宇部市妻崎開作253-12
 TEL 41-7457 TEL 39-9330 Fax 39-9331



毎日新聞 領収証

5-150-50(2218)

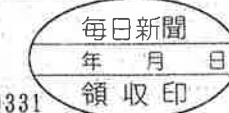
二木 健治 様

黒石

銘	柄	部数	金額	合計
*産経新聞		1	3,085	¥3,085 円
消費税を含む *は軽減税率対象項目				
[8%対象] 3,085				2021年3月分


便利な口座振替のご利用をお勧めします。

毎日新聞 妻崎・藤山販売店
 宇部市妻崎開作253-12
 TEL 41-7457 TEL 39-9330 Fax 39-9331



領収書等添付票

費目	資料費	整理番号	1-4
----	-----	------	-----

 **領収証** 2020年4月分
東須恵-黒石 1903-1

二木 健治 様

銘柄	部数	金額	合計金額
*朝日新聞朝刊	1	2,500	
*日本経済新聞	1	4,000	
*山口新聞	1	2,705	


上部金額正に領収致しました。 上部金額には消費税が含まれています。

購読料は便利な口座振替をご利用下さい。

朝日新聞サービスアンカー
厚南販売

宇部市大字妻崎開作654-1 第一さやかビル103号
TEL 0836-41-8246



 **領収証** 2020年4月分
東須恵-黒石 1903-1

二木 健治 様

銘柄	部数	金額	合計金額
*日報Wプラン	1	300	
[8%対象] 9,505			
9,505			

上部金額正に領収致しました。 上部金額には消費税が含まれています。

購読料は便利な口座振替をご利用下さい。

朝日新聞サービスアンカー
厚南販売

宇部市大字妻崎開作654-1 第一さやかビル103号
TEL 0836-41-8246



4/30

 **領収証** 2020年5月分
東須恵-黒石 1903-1

二木 健治 様

銘柄	部数	金額	合計金額
*朝日新聞朝刊	1	2,500	
*日本経済新聞	1	4,000	
*山口新聞	1	2,705	

上部金額正に領収致しました。 上部金額には消費税が含まれています。

購読料は便利な口座振替をご利用下さい。

朝日新聞サービスアンカー
厚南販売

宇部市大字妻崎開作654-1 第一さやかビル103号
TEL 0836-41-8246



 **領収証** 2020年5月分
東須恵-黒石 1903-1

二木 健治 様

銘柄	部数	金額	合計金額
*日報Wプラン	1	300	
[8%対象] 9,505			
9,505			

上部金額正に領収致しました。 上部金額には消費税が含まれています。

購読料は便利な口座振替をご利用下さい。

朝日新聞サービスアンカー
厚南販売

宇部市大字妻崎開作654-1 第一さやかビル103号
TEL 0836-41-8246



5/31

 **領収証** 2020年6月分
東須恵-黒石 1903-1

二木 健治 様

銘柄	部数	金額	合計金額
*朝日新聞朝刊	1	2,500	
*日本経済新聞	1	4,000	
*山口新聞	1	2,705	

上部金額正に領収致しました。 上部金額には消費税が含まれています。

購読料は便利な口座振替をご利用下さい。

朝日新聞サービスアンカー
厚南販売

宇部市大字妻崎開作654-1 第一さやかビル103号
TEL 0836-41-8246



 **領収証** 2020年6月分
東須恵-黒石 1903-1

二木 健治 様

銘柄	部数	金額	合計金額
*日報Wプラン	1	300	
[8%対象] 9,505			
9,505			

上部金額正に領収致しました。 上部金額には消費税が含まれています。

購読料は便利な口座振替をご利用下さい。

朝日新聞サービスアンカー
厚南販売

宇部市大字妻崎開作654-1 第一さやかビル103号
TEL 0836-41-8246



6/30

領収書等添付票

費目	資料費	整理番号	1-5
----	-----	------	-----

 **領収証** 2020年7月分
東須恵-黒石 1903-1

二木 健治 様

銘柄	部数	金額	合計金額
*朝日新聞朝刊	1	2,500	
*日本経済新聞	1	4,000	
*山口新聞	1	2,705	


上部金額正に領収致しました。 上部金額には消費税が含まれています。

購読料は便利な口座振替をご利用下さい。

朝日新聞サービスアンカー
厚南販売

ASA 宇部市大字妻崎開作654-1 第一さやかビル103号
TEL 0836-41-8246



 **領収証** 2020年7月分
東須恵-黒石 1903-1

二木 健治 様

銘柄	部数	金額	合計金額
*日報Wプラン	1	300	円
[8%対象]		9,505	

上部金額正に領収致しました。 上部金額には消費税が含まれています。


購読料は便利な口座振替をご利用下さい。

朝日新聞サービスアンカー
厚南販売

ASA 宇部市大字妻崎開作654-1 第一さやかビル103号
TEL 0836-41-8246



7/31

 **領収証** 2020年8月分
東須恵-黒石 1903-1

二木 健治 様

銘柄	部数	金額	合計金額
*朝日新聞朝刊	1	2,500	
*日本経済新聞	1	4,000	
*山口新聞	1	2,705	


上部金額正に領収致しました。 上部金額には消費税が含まれています。

購読料は便利な口座振替をご利用下さい。

朝日新聞サービスアンカー
厚南販売

ASA 宇部市大字妻崎開作654-1 第一さやかビル103号
TEL 0836-41-8246



 **領収証** 2020年8月分
東須恵-黒石 1903-1

二木 健治 様

銘柄	部数	金額	合計金額
*日報Wプラン	1	300	円
[8%対象]		9,505	

上部金額正に領収致しました。 上部金額には消費税が含まれています。


購読料は便利な口座振替をご利用下さい。

朝日新聞サービスアンカー
厚南販売

ASA 宇部市大字妻崎開作654-1 第一さやかビル103号
TEL 0836-41-8246



8/31

 **領収証** 2020年9月分
東須恵-黒石 1903-1

二木 健治 様

銘柄	部数	金額	合計金額
*朝日新聞朝刊	1	2,500	
*日本経済新聞	1	4,000	
*山口新聞	1	2,705	

上部金額正に領収致しました。 上部金額には消費税が含まれています。

購読料は便利な口座振替をご利用下さい。

朝日新聞サービスアンカー
厚南販売

ASA 宇部市大字妻崎開作654-1 第一さやかビル103号
TEL 0836-41-8246



 **領収証** 2020年9月分
東須恵-黒石 1903-1

二木 健治 様

銘柄	部数	金額	合計金額
*日報Wプラン	1	300	円
[8%対象]		9,505	

上部金額正に領収致しました。 上部金額には消費税が含まれています。

購読料は便利な口座振替をご利用下さい。

朝日新聞サービスアンカー
厚南販売

ASA 宇部市大字妻崎開作654-1 第一さやかビル103号
TEL 0836-41-8246



9/30

領収書等添付票

費目	資料費	整理番号	1-6
----	-----	------	-----

 **領収証** 2020年10月分
東須恵一黒石 1903-1

二木 健治 様

銘柄	部数	金額	合計金額
*朝日新聞朝刊	1	2,500	
*日本経済新聞	1	4,000	
*山口新聞	1	2,705	

上部金額正に領収致しました。 上部金額には消費税が含まれています。


購読料は便利な口座振替をご利用下さい。

朝日新聞サービスアンカー

厚南販売

ASA 宇部市大字妻崎開作654-1 第一さやかビル103号
TEL:0836-41-8246



 **領収証** 2020年10月分
東須恵一黒石 1903-1

二木 健治 様

銘柄	部数	金額	合計金額
*日報Wプラン	1	300	
[8%対象] 9,505			

上部金額正に領収致しました。 上部金額には消費税が含まれています。

購読料は便利な口座振替をご利用下さい。


朝日新聞サービスアンカー

厚南販売

ASA 宇部市大字妻崎開作654-1 第一さやかビル103号
TEL:0836-41-8246



10/31

 **領収証** 2020年11月分
東須恵一黒石 1903-1

二木 健治 様

銘柄	部数	金額	合計金額
*朝日新聞朝刊	1	2,500	
*日本経済新聞	1	4,000	
*山口新聞	1	2,705	

上部金額正に領収致しました。 上部金額には消費税が含まれています。


購読料は便利な口座振替をご利用下さい。

朝日新聞サービスアンカー

厚南販売

ASA 宇部市大字妻崎開作654-1 第一さやかビル103号
TEL:0836-41-8246



 **領収証** 2020年11月分
東須恵一黒石 1903-1

二木 健治 様

銘柄	部数	金額	合計金額
*日報Wプラン	1	300	
[8%対象] 9,505			

上部金額正に領収致しました。 上部金額には消費税が含まれています。

購読料は便利な口座振替をご利用下さい。

朝日新聞サービスアンカー

厚南販売

ASA 宇部市大字妻崎開作654-1 第一さやかビル103号
TEL:0836-41-8246



11/30

 **領収証** 2020年12月分
東須恵一黒石 1903-1

二木 健治 様

銘柄	部数	金額	合計金額
*朝日新聞朝刊	1	2,500	
*日本経済新聞	1	4,000	
*山口新聞	1	2,705	

上部金額正に領収致しました。 上部金額には消費税が含まれています。


購読料は便利な口座振替をご利用下さい。

朝日新聞サービスアンカー

厚南販売

ASA 宇部市大字妻崎開作654-1 第一さやかビル103号
TEL:0836-41-8246



 **領収証** 2020年12月分
東須恵一黒石 1903-1

二木 健治 様

銘柄	部数	金額	合計金額
*日報Wプラン	1	300	
[8%対象] 9,505			

上部金額正に領収致しました。 上部金額には消費税が含まれています。

購読料は便利な口座振替をご利用下さい。

朝日新聞サービスアンカー

厚南販売


ASA 宇部市大字妻崎開作654-1 第一さやかビル103号
TEL:0836-41-8246



12/31

領収書等添付票

費目	資料費	整理番号	1-7
----	-----	------	-----

 **領収証** 2021年1月分
東須恵一黒石 1903-1

二木 健治 様

銘柄	部数	金額	合計金額
*朝日新聞朝刊	1	2,500	
*日本経済新聞	1	4,000	
*山口新聞	1	2,705	
			円

上部金額正に領収致しました。 上部金額には消費税が含まれています。

購読料は便利な口座振替をご利用下さい。


朝日新聞サービスアンカー

ASA

厚南販売

宇部市大字妻崎開作654-1 第一さやかビル103号
TEL 0836-41-8246



 **領収証** 2021年1月分
東須恵一黒石 1903-1

二木 健治 様

銘柄	部数	金額	合計金額
*日報Wプラン	1	300	
[8%対象] 9,505			
9,505 円			

上部金額正に領収致しました。 上部金額には消費税が含まれています。

購読料は便利な口座振替をご利用下さい。

朝日新聞サービスアンカー

ASA

厚南販売

宇部市大字妻崎開作654-1 第一さやかビル103号
TEL 0836-41-8246



 **領収証** 2021年2月分
東須恵一黒石 1903-1

二木 健治 様

銘柄	部数	金額	合計金額
*朝日新聞朝刊	1	2,500	
*日本経済新聞	1	4,000	
*山口新聞	1	2,705	
			円

上部金額正に領収致しました。 上部金額には消費税が含まれています。

購読料は便利な口座振替をご利用下さい。

朝日新聞サービスアンカー

ASA

厚南販売

宇部市大字妻崎開作654-1 第一さやかビル103号
TEL 0836-41-8246



 **領収証** 2021年2月分
東須恵一黒石 1903-1

二木 健治 様

銘柄	部数	金額	合計金額
*日報Wプラン	1	300	
[8%対象] 9,505			
9,505 円			

上部金額正に領収致しました。 上部金額には消費税が含まれています。

購読料は便利な口座振替をご利用下さい。

朝日新聞サービスアンカー

ASA

厚南販売

宇部市大字妻崎開作654-1 第一さやかビル103号
TEL 0836-41-8246



1/3/1

 **領収証** 2021年3月分
東須恵一黒石 1903-1

二木 健治 様

銘柄	部数	金額	合計金額
*朝日新聞朝刊	1	2,500	
*日本経済新聞	1	4,000	
*山口新聞	1	2,705	
			円

上部金額正に領収致しました。 上部金額には消費税が含まれています。

購読料は便利な口座振替をご利用下さい。

朝日新聞サービスアンカー

ASA

厚南販売

宇部市大字妻崎開作654-1 第一さやかビル103号
TEL 0836-41-8246



 **領収証** 2021年3月分
東須恵一黒石 1903-1

二木 健治 様

銘柄	部数	金額	合計金額
*日報Wプラン	1	300	
[8%対象] 9,505			
9,505 円			

上部金額正に領収致しました。 上部金額には消費税が含まれています。

購読料は便利な口座振替をご利用下さい。

朝日新聞サービスアンカー

ASA

厚南販売

宇部市大字妻崎開作654-1 第一さやかビル103号
TEL 0836-41-8246



2/28

3/3/1

費目別支出内容一覧表

議員名 二木 健治

費目	調査研究費・研修費・会議費・資料費 【 <u>広報費</u> 】・事務所費・事務費・人件費	整理番号	1-1
事業内容	県政ニュース制作・折込料 くらしと県政印刷代		
経費内訳	項目	金額(円)	充当額(円) 内容
	県政ニュースVol29		
	制作代	721,105	721,105 81,000部
	折込料	425,045	425,045 79,430部
	県政ニュースVol30		
	制作代	693,605	693,605 81,000部
	折込料	424,660	424,660 79,360部
	くらしと県政印刷代	26,000	26,000 200部
	《合計》	2,290,415	2,290,415
按分割合 積算根拠	政務活動(100%) 政務活動(100%)		

- 注) 1 【全費目】注) 2を除く全ての費目の支出について、本一覧表を作成すること
報告に関しては、支出の種類(例：ガソリン、携帯電話代)ごとに1年分まとめて報告しても差し支えない
- 2 【調査研究費、研修費】公共交通機関利用料を支出した視察及び受講料（公共交通機関利用料を含む）を支出した研修については、別様式の「国内・海外視察、研修報告書」により報告すること
- 3 【広報費】広報紙は、経費内訳の内容欄に印刷・送付部数を記入すること
- 4 【事務所費】自己が所有する事務所に対する賃貸料は充当不可、事務所要件を満たさない場合は充当不可
- 5 【人件費】生計を一にする親族雇用は充当不可

領収書等添付票

費目	広報費	整理番号	1-2
----	-----	------	-----

領収証 二木 健治 様 No. _____


★ 721,105-

但し 県政ニュース Vol.29 製作代として



2020年 7月 8日 上記正に領収いたしました

内訳

消費税額等 (%)



株式会社 ヨシイ・デザイン
代表取締役 井 純
〒755-0067 山口県宇部市小串74-1
キャメロットビル2F
TEL. 0836-32-0804 FAX. 0836-32-1804

領 収 書

二木健治 様

金額 425,045 円


(消費税) 38,640 円


但し Vol.29 県政ニュース(POS、宇部日報) 折込チラシ配布料

上記の金額正に領収いたしました

2020年 7月 9日

取扱者





(株) 宇部日報社

〒755-8543 宇部市寿町2-3-17
TEL(0836)31-1616(代)
FAX(0836)31-1647

領収書等添付票

費目	広報費	整理番号	1-3
----	-----	------	-----

領収証 二木 健治 様 No. _____

★ 7693,605-


但し 県政ニュースVol.30 制作代として

2021年 1月 15日 上記正に領収いたしました




内訳

金額

消費税額等 (%)



株式会社ヨシイ・デザインワークス
〒755-0067 山口県宇部市小町74-3
キャメロット
TEL. 0836-32-0804 FAX. 0836-32-1804

領 収 証 No. 001304


二木 健治 様


★ 7424,660-

但し 県政ニュース制作 (79,360円) 消費税額 7,304.66円
上記の金額正に領収致しました



2021年 1月 27日

取扱者





株式会社宇部日報社
〒755-8543 山口県宇部市寿町2-17
TEL0836-31-1616 FAX0836-31-1647

領収書等添付票

費目	広報費	整理番号	1 - 4
----	-----	------	-------

【領収書その他の書面の添付欄】

ご利用明細



毎度、山口銀行をご利用いただきありがとうございます。
 ただいまお取引いただきました明細は下記のとおりでございます。

お取扱日		お取引内容	
03-03-30		お支払 IC	
取扱店番号	取引店番号	口座番号	
511	██████████	*****	
(取引) (取引)	お取引金額		
53126 01	¥26,000		
コード	時刻	お取引後残高	
	1032	██████████	
(ご案内)	取引通番	手数料	おつり
	0119	¥0	

お振込内容

██████████

カ) マルニ 様へ

ご依頼人
 フタツキ ケンシ 様

くらじと県政 200部印刷代

費目別支出内容一覧表

議員名 二木 健治

費目	調査研究費・研修費・会議費・資料費 広報費・ <u>事務所費</u> ・事務費・人件費			整理番号	1-1
事業内容	事務所賃貸料				
経費内訳	項目	金額(円)	充当額(円)	内容	
	R2年4月～R3年3月分	720,000	360,000	60,000円/月×1/2×12ヶ月	
	《合計》	720,000	360,000		
	按分割合 積算根拠	<u>政務活動(50%)</u> 政務活動(50%)+その他の活動(50%)			

- 注) 1 【全費目】注) 2を除く全ての費目の支出について、本一覧表を作成すること
 報告に関しては、支出の種類(例：ガソリン、携帯電話代)ごとに1年分まとめて報告しても差し支えない
- 2 【調査研究費、研修費】公共交通機関利用料を支出した視察及び受講料（公共交通機関利用料を含む）を支出した研修については、別様式の「国内・海外視察、研修報告書」により報告すること
- 3 【広報費】広報紙は、経費内訳の内容欄に印刷・送付部数を記入すること
- 4 【事務所費】自己が所有する事務所に対する賃貸料は充当不可、事務所要件を満たさない場合は充当不可
- 5 【人件費】生計を一にする親族雇用は充当不可
- 6 領収書等は、別途「領収書等添付票」に添付すること

領収書等添付票

費目	事務所費	整理番号	1 - 2
【領収書その他の書面の添付欄】			

領 収 証

領収日 令和2年 4月 10日

二木 健治様

金額 ￥ 60,000-

但し 4月分事務所賃貸料として



事務所賃貸料 1/2 按分 30,000 円

領収書等添付票

費目	事務所費	整理番号	1-3
【領収書その他の書面の添付欄】			

領 収 証

領収日 令和2年 5月 10日

二木 健治様

金額 ￥ 60,000-

但し 5月分事務所賃貸料として



事務所賃貸料 1/2 按分 30,000 円

領収書等添付票

費目	事務所費	整理番号	1 - 4
【領収書その他の書面の添付欄】			

領 収 証

領収日 令和2年 6月 10日

二木 健治様

金額 ￥ 60, 000-

但し 6月分事務所賃貸料として



事務所賃貸料 1/2 按分 30,000 円

領収書等添付票

費目	事務所費	整理番号	1 - 5
【領収書その他の書面の添付欄】			

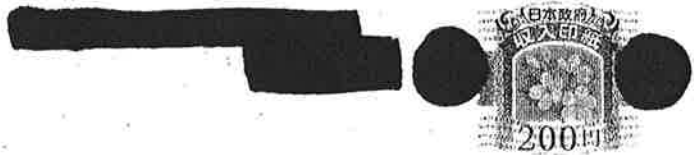
領 収 証

領収日 令和2年 7月 10日

二木 健治様

金額 ￥ 60,000-

但し 7月分事務所賃貸料として



事務所賃貸料 1/2 按分 30,000 円

領収書等添付票

費目	事務所費	整理番号	1-6
【領収書その他の書面の添付欄】			

領 収 証

領収日 令和2年 8月 10日

二木 健治様

金額 ￥ 60,000-

但し 8月分事務所賃貸料として



事務所賃貸料 1/2 按分 30,000 円

領収書等添付票

費目	事務所費	整理番号	1-7
【領収書その他の書面の添付欄】			

領 収 証

領収日 令和2年 9月 10日

二木 健治様

金額 ￥ 60,000-

但し 9月分事務所賃貸料として



事務所賃貸料 1/2 按分 30,000 円

領収書等添付票

費目	事務所費	整理番号	1-8
【領収書その他の書面の添付欄】			

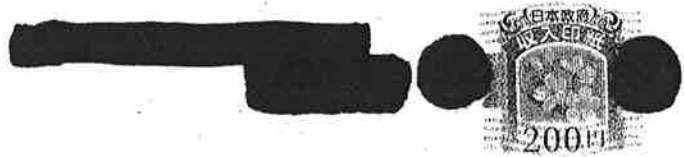
領 収 証

領収日 令和2年 10月 10日

二木 健治様

金額 ￥ 60,000-

但し 10月分事務所賃貸料として



事務所賃貸料 1/2 按分 30,000 円

領収書等添付票

費目	事務所費	整理番号	1 - 9
【領収書その他の書面の添付欄】			

領 収 証

領収日 令和2年 11月 10日

二木 健治様

金額 ￥ 60,000-

但し 11月分事務所賃貸料として



事務所賃貸料 1/2 按分 30,000 円

領収書等添付票

費目	事務所費	整理番号	1-10
【領収書その他の書面の添付欄】			

領 収 証

領収日 令和2年 12月 10日

二木 健治様

金額 ￥ 60,000-

但し 12月分事務所賃貸料として



事務所賃貸料 1/2 按分 30,000 円

領収書等添付票

費目	事務所費	整理番号	1 - 1 1
【領収書その他の書面の添付欄】			

領 収 証

領収日 令和3年 1月 10日

二木 健治様

金額 ￥ 60, 000-

但し 1月分事務所賃貸料として



事務所賃貸料 1/2 按分 30,000 円

領収書等添付票

費目	事務所費	整理番号	1-12
【領収書その他の書面の添付欄】			

領 収 証

領収日 令和3年 2月 10日

二木 健治様

金額 ￥ 60,000-

但し 2月分事務所賃貸料として



事務所賃貸料 1/2 按分 30,000 円

領収書等添付票

費目	事務所費	整理番号	1-13
【領収書その他の書面の添付欄】			

領 収 証

領収日 令和3年 3月 10日

二木 健治様

金額 ￥ 60,000-

但し 3月分事務所賃貸料として



事務所賃貸料 1/2 按分 30,000 円

費目別支出内容一覧表

議員名 二木健治

費目	調査研究費・研修費・会議費・資料費 広報費・ <u>事務所費</u> ・事務費・人件費			整理番号	1-14
事業内容	水道料				
経費内訳	項目	金額(円)	充当額(円)	内容	
	4・5月分	10,470	5,235		
	6・7月分				
	8・9月分	10,115	5,057		
	10・11月分	8,338	4,169		
	12・1月分	11,536	5,768		
	2・3月分				
		《合計》	40,459	20,229	
按分割合 積算根拠	$\frac{\text{政務活動 (50%)}}{\text{政務活動 (50%) + その他の活動 (50%)}} \quad \text{※月ごとに按分 (1円未満切捨て)}$				

- 注) 1 【全費目】注) 2を除く全ての費目の支出について、本一覧表を作成すること
報告に関しては、支出の種類(例：ガソリン、携帯電話代)ごとに1年分まとめて報告しても差し支えない
- 2 【調査研究費、研修費】公共交通機関利用料を支出した視察及び受講料（公共交通機関利用料を含む）を支出した研修については、別様式の「国内・海外視察、研修報告書」により報告すること
- 3 【広報費】広報紙は、経費内訳の内容欄に印刷・送付部数を記入すること
- 4 【事務所費】自己が所有する事務所に対する賃貸料は充当不可、事務所要件を満たさない場合は充当不可
- 5 【人件費】生計を一にする親族雇用は充当不可
- 6 領収書等は、別途「領収書等添付票」に添付すること

領収書等添付票

費目	事務所費	整理番号	1-15
【領収書その他の書面の添付欄】			
	22:02-06-17 511 RT	*10,470 ウェストウ	÷2 = 5,235
	17:02-10-19 511 RT	*10,115 ウェストウ	÷2 = 5,057
	06:02-12-17 511 RT	*8,338 ウェストウ	÷2 = 4,169
	03:03-02-17 511 RT	*11,536 ウェストウ	÷2 = 5,768
水道料 1/2 按分合計 20,229円			
<p>二の頁以降領収書に宛名のないものは、二本解給宛に 相違ない。</p>			

費目別支出内容一覧表

議員名 二木健治

費目	調査研究費・研修費・会議費・資料費 広報費・ <u>事務所費</u> ・事務費・人件費			整理番号	1-16	
事業内容	電気料					
経費内訳	項目	金額(円)	充当額(円)	内容		
	4月分	27,220	13,610			
	5月分	18,282	9,141			
	6月分	10,053	5,026			
	7月分	10,870	5,435			
	8月分	16,271	8,135			
	9月分	14,300	7,150			
	10月分	7,972	3,986			
	11月分	11,054	5,527			
	12月分	25,939	12,969			
	1月分	52,218	26,109			
	2月分	35,702	17,851			
	3月分	31,425	15,712			
	《合計》	261,306	130,651			
按分割合 積算根拠	<p style="text-align: center;">政務活動(50%)</p> <p>政務活動(50%) + その他の活動(50%) ※月ごとに按分(1円未満切捨て)</p>					

- 注) 1 【全費目】注) 2を除く全ての費目の支出について、本一覧表を作成すること
報告に関しては、支出の種類(例: ガソリン、携帯電話代)ごとに1年分まとめて報告しても差し支えない
- 2 【調査研究費、研修費】公共交通機関利用料を支出した視察及び受講料(公共交通機関利用料を含む)を支出した研修については、別様式の「国内・海外視察、研修報告書」により報告すること
- 3 【広報費】広報紙は、経費内訳の内容欄に印刷・送付部数を記入すること
- 4 【事務所費】自己が所有する事務所に対する賃貸料は充当不可、事務所要件を満たさない場合は充当不可
- 5 【人件費】生計を一にする親族雇用は充当不可
- 6 領収書等は、別途「領収書等添付票」に添付すること

領収書等添付票

費目	事務所費	整理番号	1-17
【領収書その他の書面の添付欄】			
02.04.27 電気	4月分	*27,220 04か"ツテ"ントウ	÷2 = 13,610
02.05.27 電気	5月分	*18,282 05か"ツテ"ントウ	÷2 = 9,141
02.06.25 電気	6月分	*10,053 06か"ツテ"ントウ	÷2 = 5,026
02.07.29 電気	7月分	*10,870 07か"ツテ"ントウ	÷2 = 5,435
02.08.27 電気	8月分	*16,271 08か"ツテ"ントウ	÷2 = 8,135
02.09.29 電気	9月分	*14,300 09か"ツテ"ントウ	÷2 = 7,150
02.10.27 電気	10月分	*7,972 10か"ツテ"ントウ	÷2 = 3,986
02.11.27 電気	11月分	*11,054 11か"ツテ"ントウ	÷2 = 5,527
02.12.25 電気	12月分	*25,939 12か"ツテ"ントウ	÷2 = 12,969
03.01.28 電気	1月分	*52,218 01か"ツテ"ントウ	÷2 = 26,109
03.02.26 電気	2月分	*35,702 02か"ツテ"ントウ	÷2 = 17,851
03.03.25 電気	3月分	*31,425 03か"ツテ"ントウ	÷2 = 15,712
電気料 1/2 按分合計			130,651円

費目別支出内容一覧表

議員名 二木健治

費目	調査研究費・研修費・会議費・資料費 広報費・事務所費・ 事務費 ・人件費	整理番号	1-1	
事業内容	コピー代			
経費内訳	項目	金額(円)	充当額(円)	内容
	4月分	21,146	10,573	
	5月分	7,945	3,972	
	6月分			
	7月分			
	8月分			
	9月分			
	10月分	9,440	4,720	
	11月分	1,320	660	
	12月分	3,780	1,890	
	1月分	4,651	2,325	
	2月分	1,320	660	
	3月分	2,458	1,229	
	《合計》	52,060	26,029	
按分割合 積算根拠	<u>政務活動(50%)</u> 政務活動(50%)+その他の活動(50%) ※月ごとに按分(1円未満切捨て)			

- 注) 1 【全費目】注) 2を除く全ての費目の支出について、本一覧表を作成すること
報告に関しては、支出の種類(例：ガソリン、携帯電話代)ごとに1年分まとめて報告しても差し支えない
- 2 【調査研究費、研修費】公共交通機関利用料を支出した視察及び受講料(公共交通機関利用料を含む)を支出した研修については、別様式の「国内・海外視察、研修報告書」により報告すること
- 3 【広報費】広報紙は、経費内訳の内容欄に印刷・送付部数を記入すること
- 4 【事務所費】自己が所有する事務所に対する賃貸料は充当不可、事務所要件を満たさない場合は充当不可
- 5 【人件費】生計を一にする親族雇用は充当不可
- 6 領収書等は、別途「領収書等添付票」に添付すること

領収書等添付票

費目	事務費	整理番号	1-2
【領収書その他の書面の添付欄】			
15 02-04-30 511 RT	4月分	*21,146 フジセロックス	$\div 2 = 10,573$
17 02-06-01 511 RT	5月分	*7,945 フジセロックス	$\div 2 = 3,972$
104 02-11-02 511 RT	10月分	*9,440 フジセロックス	$\div 2 = 4,720$
16 02-11-30 511 RT	11月分	*1,320 フジセロックス	$\div 2 = 660$
17 03-01-04 511 RT	12月分	*3,780 フジセロックス	$\div 2 = 1,890$
16 03-02-01 511 RT	1月分	*4,651 フジセロックス	$\div 2 = 2,325$
16 03-03-01 511 RT	2月分	*1,320 フジセロックス	$\div 2 = 660$
17 03-03-31 511 RT	3月分	*2,458 フジセロックス	$\div 2 = 1,229$
上記代 1/2 振込合計			26,029円

費目別支出内容一覧表

議員名 二木健治

費目	調査研究費・研修費・会議費・資料費 広報費・事務所費・事務費・人件費			整理番号	1-3
事業内容	電話料				
経費内訳	項目	金額(円)	充当額(円)	内容	
	4月分				
	5月分	6,208	3,104		
	6月分				
	7月分	6,219	3,109		
	8月分				
	9月分	6,297	3,148		
	10月分	5,280	2,640		
	11月分	3,144	1,572		
	12月分				
	1月分	6,217	3,108		
	2月分				
	3月分	6,339	3,169		
	《合計》	39,704	19,850		
按分割合 積算根拠	<p style="text-align: center;">政務活動(50%)</p> <p>政務活動(50%)+その他の活動(50%) ※月ごとに按分(1円未満切捨て)</p>				

- 注) 1 【全費目】注) 2を除く全ての費目の支出について、本一覧表を作成すること
報告に関しては、支出の種類(例:ガソリン、携帯電話代)ごとに1年分まとめて報告しても差し支えない
- 2 【調査研究費、研修費】公共交通機関利用料を支出した視察及び受講料(公共交通機関利用料を含む)を支出した研修については、別様式の「国内・海外視察、研修報告書」により報告すること
- 3 【広報費】広報紙は、経費内訳の内容欄に印刷・送付部数を記入すること
- 4 【事務所費】自己が所有する事務所に対する賃貸料は充当不可、事務所要件を満たさない場合は充当不可
- 5 【人件費】生計を一にする親族雇用は充当不可
- 6 領収書等は、別途「領収書等添付票」に添付すること

領収書等添付票

費目	事務費	整理番号	1-4
【領収書その他の書面の添付欄】			
02.05.15 電話	5月分	*6,208	÷2 = 3,104
02.07.15 電話	7月分	*6,219	÷2 = 3,109
02.09.15 電話	9月分	*6,297	÷2 = 3,148
02.10.15 電話	10月分	*5,280	÷2 = 2,640
02.11.16 電話	11月分	*3,144	÷2 = 1,572
03.01.15 電話	1月分	*6,217	÷2 = 3,108
03.03.15 電話	3月分	*6,339	÷2 = 3,169
電話料 1/2 振分合計 19,850円			

費目別支出内容一覧表

議員名 二木 健治

費目	調査研究費・研修費・会議費・資料費 広報費・事務所費・事務費・人件費			整理番号	1-1	
事業内容	事務所職員給与					
経費内訳	項目	金額(円)	充当額(円)	内容		
	4月分	200,000	100,000			
	5月分	200,000	100,000			
	6月分	200,000	100,000			
	7月分	200,000	100,000			
	8月分	200,000	100,000			
	9月分	200,000	100,000			
	10月分	200,000	100,000			
	11月分	200,000	100,000			
	12月分	200,000	100,000			
	1月分	200,000	100,000			
	2月分	200,000	100,000			
	3月分	200,000	89,746			
	《合計》	2,400,000	1,189,746			
按分割合 積算根拠	<p style="text-align: center;">政務活動(50%)</p> <p>政務活動(50%) + その他の活動(50%)</p>					

- 注) 1 【全費目】注) 2を除く全ての費目の支出について、本一覧表を作成すること
報告に関しては、支出の種類(例: ガソリン、携帯電話代)ごとに1年分まとめて報告しても差し支えない
- 2 【調査研究費、研修費】公共交通機関利用料を支出した視察及び受講料(公共交通機関利用料を含む)を支出した研修については、別様式の「国内・海外視察、研修報告書」により報告すること
- 3 【広報費】広報紙は、経費内訳の内容欄に印刷・送付部数を記入すること
- 4 【事務所費】自己が所有する事務所に対する賃貸料は充当不可、事務所要件を満た

領収書等添付票

費目	人件費	整理番号	1-2
----	-----	------	-----

【領収書その他の書面の添付欄】

領 収 証

二木健治様 No. _____

★ ¥200,000-

但 令和2年4月分給与として

令和2年4月30日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

収 入
印 紙

コクヨ ウケ-1097

人件費 1/2 按分 100,000円

領 収 証

二木健治様 No. _____

★ ¥200,000-

但 令和2年5月分給与として

令和2年5月31日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

収 入
印 紙

コクヨ ウケ-1097

同上

領収書等添付票

費目	人件費	整理番号	1-3
----	-----	------	-----

【領収書その他の書面の添付欄】

領 収 証

二木健治様 No. _____

★ ¥200,000-

但 令和2年6月分給与として

令和2年6月30日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

収 入
印 紙

コクヨ ウケ-1097

人件費1/2 控分 100,000円

領 収 証

二木健治様 No. _____

★ ¥200,000-

但 令和2年7月分給与として

令和2年7月31日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

収 入
印 紙

コクヨ ウケ-1097

同上

領収書等添付票

費目	人件費	整理番号	1-4
----	-----	------	-----

【領収書その他の書面の添付欄】

領 収 証

二木健治様

No. _____

★ 200,000 -

但 令和2年8月分給与として

令和2年8月31日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

収 入
印 紙

コクヨ ウケ-1097

人件費 1/2 按分 100,000円

領 収 証

二木健治様

No. _____

★ 200,000 -

但 令和2年9月分給与として

令和2年9月30日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

収 入
印 紙

コクヨ ウケ-1097

同上

領収書等添付票

費目	人件費	整理番号	1-5
----	-----	------	-----

【領収書その他の書面の添付欄】

領 収 証

二木健治様

No. _____

★ ¥200,000 -

但 令和2年10月分給与として

令和2年10月31日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

取 入
印 紙

コクヨ ウケ-1097

人件費 1/2 毎分 100,000円

領 収 証

二木健治様

No. _____

★ ¥200,000 -

但 令和2年11月分給与として

令和2年11月30日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

取 入
印 紙

コクヨ ウケ-1097

同上

領収書等添付票

費目	人件費	整理番号	1-6
----	-----	------	-----

【領収書その他の書面の添付欄】

領 収 証

二木健治様 No. _____

★ 200,000 -

但 令和2年12月分給与として

令和2年12月31日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

収 入
印 紙

コクヨ ヴケ-1097

人件費 1/2 按分 100,000円

領 収 証

二木健治様 No. _____

★ 200,000 -

但 令和3年1月分給与として

令和3年1月31日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

収 入
印 紙

コクヨ ヴケ-1097

同上

領収書等添付票

費目	人件費	整理番号	1-7
----	-----	------	-----

【領収書その他の書面の添付欄】

領 収 証

二木健治様 No. _____

★ ¥200,000

但 令和3年2月分給与として

令和3年2月28日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

収 入
印 紙

コタヨ ウケ-1097

人件費1/2 按分 100,000円

領 収 証

二木健治様 No. _____

★ ¥200,000

但 令和3年3月分給与として

令和3年3月31日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

収 入
印 紙

コタヨ ウケ-1097

人件費1/2 按分 100,000円の77.89746円相当

山口県議会議員
自由民主党山口県連副会長

二木けんじ
県政NEWS



携帯サイト

三世代が住み良い山口県づくり

向夏の候、皆様にはますます御健勝のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、この度、新型コロナウイルス感染症で
お亡くなりになられた方々に謹んでお悔み申し上げますとともに
罹患された方およびそのご家族、関係者の皆様に
心よりお見舞い申し上げます。
また、感染拡大により日常生活や事業活動に影響を受けている
全ての皆様に心よりお見舞い申し上げます。
あわせて日夜コロナウイルスと闘う医療従事者をはじめ
全ての関係者に心から感謝申し上げます。



山口県議会議員
自由民主党山口県連副会長

二木 健治

二木けんじ/プロフィール

- ◎1955年9月20日宇部市東須恵生まれ
青山学院大学法学部卒業後大手ゼネコンに入社。
- 現在、山口県議会議員(4期目)、監査委員、ASEAN地域友好・経済交流促進議員連盟会長、自民党山口県連副会長/環境福祉委員会委員長、文教警察委員会委員長、決算特別委員会委員長等歴任
- 資格:1級土木施工管理技士、下水道第2種検定合格者、宅地建物取引士、衛生管理者
- 著書:VE発想法で特許を取ろう(近代文芸社刊)

補正予算

686億

4月30日臨時県議会が開催され
新型コロナウイルス感染症対策に
過去最大686億の補正予算が承認可決されました。

ホームページのご案内
<https://k-futatsugi.com>

二木けんじ



2020.4.30

自民党代表質問「抜粋」

4月県議会臨時会



I Love Ubel

二木健治

Futatsugi Kenji

山口県議会議員

商工観光委員会委員

山口県監査委員

自由民主党山口県連副会長



Q1 新型コロナウイルス感染症への対処についてお尋ねします。

A：村岡副政知事

「新型コロナウイルス感染症対策本部」の立ち上げ、そして充実、強化。

新型コロナウイルスの感染拡大は、県民の生命や健康をはじめ、社会・経済活動にも多大な影響を与える未曾有の極めて重要な危機事象であると認識しています。

本県では、本年1月に、「新型コロナウイルス感染症対策本部」を立ち上げ、本部員を中心に部局間の連携を図りながら、総合的に感染症対策を進め、感染症の相談窓口を設置するほか、ウイルス検査体制や受入医療機関の診療機能の充実を図ってきたところです。また、感染拡大防止に向け、県有施設の休館や学校の休業などを行うとともに、相談窓口の設置や制度融資の拡充などにより、県内中小事業者等への支援も行うなど、幅広い対策を講じてきたところです。

こうした中、今月16日に、「緊急事態宣言」の対象が全都道府県に拡大されたことを受けて、本県では、不要不急の外出自粛の呼びかけや遊興・遊技施設等に対する休業協力要請を行ったところです。また、全国的にも、都道府県をまたいだ移動の自粛など、8割程度の接触機会の低減を目指した取組が進められていることに伴い、本県の社会・経済活動にも大きな影響が及んでいるところです。

このため、今後は、これまでの「新型コロナウイルス感染症対策本部」、この体制をより充実をして、県組織をあげた対応をより強化していきます。

対策本部内に「危機管理チーム」「情報関連対策チーム」を新たに設置

具体的には、県民生活に係る様々な対策を講じるとともに、県民への適時・適切な情報提供を行うため、県が実施する感染症対策全般の総合調整を行う「危機管理チーム」と、県民への情報提供等を行う「情報関連対策チーム」、これを新たに対策本部内に設置します。

さらに、こうした体制強化と合わせまして、対策本部の総合調整を行う防災危機管理課に3名の職員を配置したほか、感染拡大防止に取り組む健康増進課には8名、保健所に13名、環境保健センターに2名の職員を配置するなど、県組織をあげての対応を進めているところです。

目下の最重要課題であります新型コロナウイルス感染症に万全の対応を図るため、危機管理体制の充実・強化を図り、県議会、県民の皆様と一体となって、新型コロナウイルス感染症対策に全力で取り組んでまいります。

Q2 政策課題への対応についてお尋ねいたします。

A：村岡副政知事

山口県の将来に向け、
行財政構造改革に取り組みます。

私は、人口減少・少子高齢化が進行する中で、将来に希望をもって暮らすことができる山口県を創っていくため、自立・安定的な行財政基盤の構築に向けて、行財政構造改革に取り組んできたところです。

具体的には、総人件費の縮減、全事業の見直しなど、本県の歳入水準に見合った歳出構造への転換に向けた取組や、臨時的・集中的な財源確保対策により、100億円を超える基金を確保するなど、一定の成果が上がってきています。

新型コロナウイルス感染症「感染拡大の防止」と「県内経済の下支え」のため
過去最大規模となる
686億円の補正予算を編成

こうした中、この度、新型コロナウイルス感染症によって、県民の命や健康、これらが脅かされる危機的事象が発生したことから、今般、「感染拡大の防止」や「県内経済の下支え」など、当面緊急的に実施すべき取組について、過去最大規模となる686億円の補正予算を編成したところです。

その上で、未だ事態の収束が見通せないことや、現下の大変厳しい経済情勢等を踏まえると、私は、今後も、さらなる感染拡大の防止や、県内経済のV字回復

のための反転攻勢等に向けて、人的資源・財源の集中投資を行う必要があると考えています。

このため、こうした非常事態にあっては、現在、県政が抱えている様々な政策課題について、取捨選択を伴う思い切った優先順位付けが必要となります。

この度の補正予算の編成においても、財源調整用基金を約46億円取崩して対応したところであり、お示しの、現在進めている行財政構造改革の取組については、一時凍結をし、この未曾有の危機に対処するため、必要な予算措置等を迅速かつ機動的に講じてまいります。

私は、県議会との連携の下、不退転の覚悟を持って、新型コロナウイルスから県民の皆様と健康を守り、県民生活の安定と県内経済の回復が図られるよう、全精力を傾注してまいります。



2020
[令和2年1月-6月]
活動報告

3月12日：2月定例県議会が閉会
令和2年度一般会計予算6741億600万円はじめ66議案が可決承認。又、コロナウイルス感染症対策も議論。

コロナ禍による未曾有の事態

全国各地で新型コロナウイルスの感染が拡大する中、全国の感染者数が5月8日現在、15,547名、死者数が557名となる未曾有の事態となっています。県内においても、37名の感染者が確認されるなど全く予断を許さない状況です。

国は、こうした事態を受け4月7日、新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づいて、全都道府県に4月16日から5月6日までを期間とする「緊急事態宣言」を発令し5月末まで延長しました。

◎新型コロナウイルス感染症対策に過去最大の補正予算

◎自民党会派の提案で 県議会議員の報酬を当半年間10%削減

そんな中、4月30日臨時県議会が開催され、新型コロナウイルス感染症対策686億4200万円の過去最大の補正予算はじめ4議案が上程、承認可決されました。又、自民党会派の提案で県議会議員の報酬を当半年間10%削減する条例が承認されました。

補正予算（686億円）の内訳は感染防止対策が47億円、県民生活の安定が11億円、県内経済の下支えが628億円となっています。

主な内容は、感染拡大に対応した医療提供体制の拡充に向けてPCR検査装置の増設等検査体制の強化や入院患者を受け入れるための病床の確保や軽症者の療養の為の宿泊施設の借り上げを行います。さらに社会福祉施設や医療機関における感染防止に向けて消毒液等の購入支援や感染が疑われる方を分離するための個室化改修への支援を行い、感染拡大に備えた周産期医療体制の強化に取り組みます。又、県からの遊興遊技施設等への休業要請に協力し休業する事業者に対し最大30万円の協力を支給し、飲食店・旅館に一律10万円の助成金が支給されます。

県としては国の動向を注視しつつ、引き続き感染拡大の防止に万全を期すとともに県民生活や県内経済への影響にも適切に対処して参ります。



Q3 補正予算の評価と今後の追加対策の必要性についてお尋ねします。

A：村岡副政知事

一刻も早く支援が届くように、補正予算の執行に全力で取り組みます。

今回の補正予算の評価についてお答えします。

県民の皆様の命と健康を守る、このことを第一に考えて、感染拡大の防止、それとともに、県民生活の安定や県内経済の下支えについても、現時点で緊急的に実施すべき取組を、可能な限り今回の補正予算に盛り込みました。

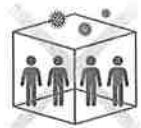
この非常事態に対しましてしっかりと対応すること、このことが本県における目下の最優先課題であると認識しています。災害等の不測の事態に備えて積立を行ってきた財源調整用基金、現在111億円の残高でございますが、これも46億円取り崩して、その財源として活用しながら、必要な施策の構築を行ってきたところで、感染拡大防止対策の充実強化、そして、現在お困りの方

に一刻も早く支援が届くように、この度の補正予算の執行に全力で取り組んでいきたいと考えています。

今後の追加対策の必要性について

新型コロナウイルス感染症は、生活、地域経済などあらゆる面において、甚大な影響が及んでいます。こうした影響が長引くことも想定して、適時適切に、追加の対策を行っていく必要があります。また、感染症の影響の収束後に、県内経済のV字回復のための反転攻勢、これを行うことに向けて、国の緊急経済対策も最大限に活用して、需要喚起、そして社会変革の推進に必要な対策を積極的に行っていく必要があります。

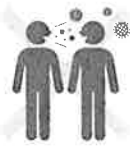
県民の皆様の命と健康を守っていく、そして社会・経済への影響を最小限に食い止めていく、そのためにこうした対策に財源を集中投資をして、しっかりとした対策を講じてまいります。



密閉



密集



密接

3つの「密」を避けましょう！



2月14日：
宇部市ふれあい教室
不登校児童の支援に
向けての視察を行いました。(カレーライス
づくりと会食)



3月24日：村岡知事に監査報告及び
山口県内部統制指針案を提出。



山口県
監査委員協議会開催
1月20日、2月25日、
3月24日、4月10日、
5月22日、6月17日に
監査委員として出席。



この難局を乗り越えるために

新型コロナウイルス感染症対策 山口県補正予算成立



今こそ問われる
対応力。
皆様の声を届けます。
二木けんじ



各種施策の詳細につきましては
山口県HPをご参照ください。

感染拡大の防止

県民の皆様の安心・安全のために

1 医療提供体制の強化

入院患者受入体制を大幅に拡充

新型コロナ病床を
40床から320床へ大幅拡充

内訳
・重症患者向けの病床を102床
・中等症・軽症患者向けの病床218床

◎軽症者が療養するための
宿泊施設等の借上げ

PCR検査 検査体制の強化

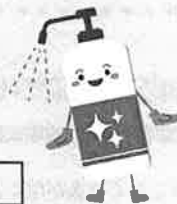
PCR検査の上限を、1回最大60件から
160件に強化する。

医療機関における 設備整備への補助

◎感染した妊婦の出産に備えた周産期医療体制の充実
◎院内感染防止に向けた歯科用吸引装置への補助

社会福祉施設等における 消毒液等の購入支援

最前線で働く医療従事者の皆様へ感謝！



山口県経済の下支え

継続的に事業に取り組むために

2 山口県経済の下支え

飲食店の皆様へ

一律10万円の補助

売り上げ減少等影響が
極めて大きい食事提供施設の
営業維持に関する
経費を補助します。



業務の効率化

新事業展開への経費を補助

中小企業等の皆様が、
この苦境を乗り越えるために
新規にネット販売や宅配販売を
開始したり、設備を改築するなど活路を開こうとする
取組みを支援します。



補助額 300万円

中小企業などに対する

金融支援

「経営安定資金」の融資枠を増
額(200億→460億へ)し、拡大
する資金需要に対応します。



融資上限 8,000万円

融資期間：10年(据置2年)

県民生活の安定

3 県民の皆様の生活の安定のために

経済的困難を抱える 世帯を支援

・家計が急変した世帯に対する高校などの授業料減免、また奨学
給付金を給付します。
・解雇により住居を失った方等に県営住宅の空き住戸を提供します。

労働相談窓口 の拡充

・各種労働問題にお応えする「労働ほっとライン」の開設を土日祝日
まで拡充します。

電話番号：083-933-3232

学校等の臨時休業に伴う 生徒の家庭内での学びの機会の確保

・動画の配信等を活用した家庭学
習を進めるため、通信環境が
整っていない家庭の生徒に対し、
県立学校の端末や無線LAN環境
機器を貸与します。



全ての公立小中学校に 学習指導員を追加で配置

新型コロナ感染拡大でお困りの事業者の方に 持続化給付金

事業の継続を下支えし、再起の糧として頂くため事業全般に広く使える給付金
給付額(上限)/法人：200万円、個人事業者：100万円

※詳しくは経済産業省のHPをご覧ください。

雇用調整助成金

経済上の理由により事業活動の縮小を余儀なくされた
事業主が、雇用の維持を図るための休業手当に要した
費用を助成する制度です。

新型コロナウイルス感染症を踏まえ特例拡充されています。

※詳しくは厚生労働省のHPをご覧ください。

各種施策につきましては
関係省庁ホームページや
山口県、宇部市ホームページも
ご覧ください。

山口県議会議員
自由民主党山口県連副会長

二木けんじ
県政NEWS



携帯サイト

三世代が住み良い山口県づくり

新年おめでとうございませう

皆様には希望に溢れる

輝かしい新年をお迎えの事とお慶び申し上げます

今年が穏やかな良き一年になりますよう

祈念いたしますとともに

皆さまのご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます

山口県議会議員
自由民主党山口県連副会長 二木健治



二木けんじ
プロフィール

- ◎1955年9月20日宇部市東須恵生まれ
- 青山学院大学法学部卒業後大手ゼネコンに入社。
- 現在、山口県議会議員(4期目)、監査委員、ASEAN地域友好・経済交流促進議員連盟会長、自民党山口県連副会長/環境福祉委員会委員長、文教警察委員会委員長、決算特別委員会委員長等歴任
- 資格:1級土木施工管理技士、下水道第2種検定合格者、宅地建物取引士、衛生管理者
- 著書:VE発想法で特許を取るう(近代文芸社刊)



ホームページのご案内
<https://k-futatsugi.com>

二木けんじ



感染拡大の防止と経済活性化の両立に向けて
デジタル社会の実現へ取り組みます。

2020.9.23

二木けんじ代表質問「抜粋」

9月県議会定例会



I Love Ube!

二木 健治

Futatsugi Kenji

山口県議会議員

商工観光委員会委員

山口県監査委員

自由民主党山口県連副会長

コロナの時代、
我々も新たな
形を取り入れ
活動しています。



令和2年9月定例会にて代表質問を行いました

Q1 「コロナの時代」の県政運営についてお尋ねいたします。

社会の脆弱性を浮き彫りにするとともに、我々の意識の変容をもたらした新型コロナウイルス。顕在化した課題をどのように捉え、今後の県政運営をどう進めようとしているのか、所見を伺います。

A：村岡副政知事

「コロナの時代」に対応するため新たな施策推進方針を取りまとめました。

本県ではこれまで、「やまぐち維新プラン」及び「山口県まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、県づくりの取組を着実に推進してまいりました。しかし、新型コロナウイルスの感染拡大によって、社会経済活動は大きく落ち込み、今後の施策推進にも支障を来しかねない状況が生じています。

一方で、コロナ禍におけるテレワークの急速な普及や、地方移住への関心の高まりなど、国民の意識や行動には大きな変化が生まれ、国は、これを社会変革の契機と捉え、今後、社会全体のデジタル化や多角連携型の国づくりを目指すとしています。私は、社会が大きく変わろうとしているこの機を逃さず、「コロナの時代」にあっても、活気に満ちた

山口県の未来を切り拓いていきたいと考えています。

そのためには、何よりもまず、県民の命と健康を守ることを最優先に、更なる感染拡大に備え、万全の対策を講じるとともに、県民生活の安定確保と、社会経済活動の段階的な引上げに重点的に取り組んでまいります。

そして同時に、維新プランや総合戦略の基本的な方向性を維持しつつ、産業や医療、教育等の様々な分野で、デジタルトランスフォーメーションを推進し、地域課題の解決や新たなイノベーションの創出を図ってまいります。

また、地方へ向けた関心の高まりを捉え、企業誘致の取組を一層強化し、本県への新たな人の流れの創出・拡大に取り組んでまいります。さらに、人材育成の取組を加速させ、社会変革の動きを県政へ確実に取り込み、より大きな成果につなげていきたいと考えています。

Q2 インフルエンザ流行期に備えた体制の整備について

インフルエンザの流行期、新型コロナウイルスとの同時流行を回避するため、どのような医療・検査体制の整備を考えられているのか、特にインフルエンザ流行の主体となる子どもの予防策についてお尋ねします。

A：村岡副政知事

インフルエンザの流行期にも対応できるよう万全の医療・検査体制を整備します。

次に、インフルエンザ流行期に備えた体制の整備についてのお尋ねにお答えします。

新型コロナウイルス感染症患者は、これまで延べ195名にのぼっています。

こうした中、今後、季節性インフルエンザの流行期には、医療や検査に対する需要の増加が見込まれることから、地域の医療と県民の健康を守るため、更なる医療・検査体制の拡充や、インフルエンザの流行を抑える取組が極めて重要であると考えています。

このため、まず、医療・検査体制の充実に向けては、インフルエンザと新型コロナウイルス感染症を臨床的に判別することが困難なことから、身近な医療機関で相談・診療・検査ができる体制を、10月中を目途に整備することとしています。

また、8圏域ごとに1カ所以上の設置を目指していた地域・外来検査センターの設置箇所を、14市町14箇所にまで増やし、検査体制の充実にも努めてまいります。

さらに、インフルエンザ流行期に想定される、1日最大約4千人の発熱患者に対応するため、保健所への自動遺伝子検査装置の導入や民間検査機関の活用等により、PCR等検査体制を拡充するとともに、抗原検査の積極的な活用を図ってまいります。

次に、インフルエンザの流行の抑制に向けては、新型コロナウイルスとの同時流行を回避するため、インフルエンザの罹患率の高い生後6カ月から小学生以下の方が無料で予防接種を受けられるよう、必要な経費を県が全額負担し、流行の主体である子どもへの罹患を予防してまいります。

私は、県民の命と健康を守ることが第一との認識の下、季節性インフルエンザの流行期にも対応できるよう、万全の医療・検査体制の整備等に全力で取り組んでまいります。



2020

【令和2年7月-12月】

活動報告



7月30日：監査委員協議会

山口県監査委員として、県庁で監査(毎月3回~2回)を行っています。監査の質疑応答をリモートで行う場面もあります。

(リモートの写真:11月19日)



9月3日：商工観光委員会県内視察

(公財)やまぐち産業振興財団
山口しごとセンター
やまぐち外国人総合相談センター



9月11日：山口テクノパークへのアクセス道路改良を要望

渋滞緩和に向けた道路改良を柳居議長に要望しました。

年頭所感 2021

新年おめでとございます。



昨年は新型コロナウイルス感染症が世界的に流行し、世界経済も深刻な影響を受けました。そんな中、感染症対策や治療にあたられる医療関係者の皆様に、心から感謝を申し上げます。

国は新型コロナウイルス感染症対策本部を立ち上げ、感染症対策やGOTOトラベル&イートや金融支援等に取り組み、県は「感染拡大の防止」「県民生活の安定」「県内経済の下支え」の三本柱を掲げ、病床の確保やPCR検査の拡充等の感染症対策や持続化補助金や山口プレミアム宿泊券等、県民生活の安定や経済対策に取り組みで参りました。

政治の世界でもアメリカ大統領選挙におけるバイデン氏の勝利や安倍総理の病气辞任に伴う菅政権の誕生、久保田宇部市長の病气辞任に伴う市長選挙で篠崎新市長が誕生する等、激動の一年となりました。長きに渡り、我が国の発展の為、市政発展の為にご尽力頂いた安倍前総理と久保田前市長に深甚なる敬意と感謝を申し上げますとともに、篠崎新市長のご活躍を祈念申し上げます。

さて今年には宇部市制百周年を迎える記念すべき年です。ご承知の通り宇部市は百年前炭鉱の街として一寒村から一躍市へと発展し、先人達の叡智をもって「有限の石炭から無限の工業」へと産業転換をし、今日の隆盛を築いて参りました。こうした先人の知恵に学び、これからの百年の平和と繁栄を後世に引き継いで行かなければなりません。

「着眼大局着手小局」という故事がありますが、私は宇部市の将来を俯瞰し、小さなことから一つずつ政策実現して参りたいと決意を新たにしています。結びに今年が災いのない穏やかな良き一年になります様祈念し、ご挨拶とさせていただきます。

Q3 新型コロナウイルスの影響を踏まえた今後の産業政策について

「コロナの時代」においても、産業力を強化することで、山口県の未来に向けた活力を創出していかねばなりません。そこで新型コロナウイルスの影響を踏まえた産業政策にどのように取り組まれるのか、お尋ねします。

A：村岡副政知事

経済活動を段階的に引き上げ

私は、これまで、営業持続化等支援金や県制度融資などにより、事業の継続を支援するとともに、観光や農林水産分野における消費需要の喚起に取り組んできました。

しかし、県内経済は厳しい状況が続いており、私は、感染拡大防止対策をしっかりと講じながら、経済活動を段階的に引き上げていくことが必要と考えています。

まずは、観光需要の喚起と県産農林水産物を応援する「もっとみんなでたべちゃろ！キャンペーン」を展開

このため、まず、消費需要の創出として、県内の体験型コンテンツを活用した観光需要の喚起に取り組むとともに、県産農林水産物を応援する「もっとみんなでたべちゃろ！キャンペーン」を展開します。特に、飲食店などに向けて、こうした全県的な取組に加え、市町が地域の事情を考慮して主体的に取り組む、施策づくりを支援する交付金制度を新たに設けることとしています。

「ものづくり」を中心とした、産業力を大きく伸ばす取組を進めます。

さらに、本県経済を牽引する製造業については、経営基盤の強化に向け、感染症で失われた取引の回復に必要な新事業展開・販路開拓への取組や、離職者の再就職支援

を活用した人材確保などを支援することとしています。

また、同時にコロナ禍においても、「ものづくり」を中心とした高度技術や産業集積を活かし、産業力を大きく伸ばす取組を、着実に進めることが重要です。

感染症を契機とした社会変革の動きを踏まえ「やまぐち産業イノベーション戦略」を改定

このため、今年度末に計画期間を満了する「やまぐち産業イノベーション戦略」について、感染症を契機とした社会変革の動きも踏まえ、新たな戦略として改定する考えです。この度の感染症は、リモートサービスの活用やスマートファクトリーの促進など、デジタル化への対応が急務であることを顕在化させました。また、人流や物流が制限される中、サプライチェーンの再構築に向けた動きもでています。こうした変革の動きに対応するため、新たな戦略では、「デジタルトランスフォーメーションの加速」に加え、企業の生産性向上や新たな付加価値の創出が期待される5G、AI等の未来技術の導入・利活用を強力に進めます。また、生産拠点等の国内回帰や地方移転、新しい働き方に対応したサテライトオフィスなど、積極的な企業誘致に取り組めます。さらに、オープンイノベーションを促進する「やまぐちR&Dラボ」の取組や、ヘルスケア産業の創出・育成に向けた企業等との連携体制の構築など、産業戦略プロジェクトの再編・拡充を図ります。



▲宇部日報：県議会代表質問の記事

- 10月15日：自民党山口県連政策聴聞会
副会長として出席。貴重なご意見やご要望をお聴きしました。精査して来年度の予算編成に活かします。
- 年度山口県私学振興議員連
- 9月30日：山口県私学振興議員連定例会議
9月定例会議で、私立高等学校等におけるICT教育環境整備に補助金6.3億円の補正予算を計上。



9月11日：審査意見書を提出

監査委員会で村岡知事へ令和元年度山口県歳入歳出決算等審査意見書を提出しました。



9月23日：9月定例会議【自民党代表質問を行いました】

9月定例会議では、令和2年度一般会計補正予算(1799億円)を可決。また石灰石等鉱物採掘事業用燃料にかかる軽油引取税の課税免除措置の継続を求める意見書をはじめ4意見書承認可決。



9月定例会議で代表質問



フリーランスパーソナリティ

平山真紀子

Hirayama Makiko

80歳以上で
自分の歯を20本以上保持。
いつまでもおいしく食べ、
健康寿命を延ばすためにも
口の中の健康を保つことが大切です。

対 談



山口県議会議員

二木健治

Futatsugi Kenji

8020(ハチマルニイマル)運動

「80歳になっても20本以上自分の歯を保とう」という運動です。

「生涯、自分の歯で食べる楽しみを味わえるように」との願いを込めてこの運動が始まりました。



平山 こんにちは 本日はよろしくお願
いします。

二木 よろしくお願います。さっそく
ですが、「8020運動」をご存じですか？

平山 はい。80才になっても自分の歯を
20本以上保とうという運動ですね。

二木 そうです。生涯自分の歯で食べる
楽しみを味わえるようにとの願いを込め
て平成元年から開始されました。

二木 ここでクイズですが、2016年に
行われた厚生労働省が実施した歯科疾患実
態調査での「8020運動」の達成率は
何%だったのでしょうか？

平山 50%くらいですか？

二木 正解です。厚生労働省では昭和32
年より6年に一度歯科疾患実態調査を
行っていますが、「8020運動」が始ま
った昭和62年の「8020運動」の達成率
はわずか7%でしたので達成率は徐々に
向上しています。

平山 そうですか。もっと普及しなけれ
ばなりませんね。

二木 もし達成できなくともしっかりと
噛み合い、きちんと噛むことができる義
歯等を入れて口の中の状態を良好に保つ
事で20本あるのと同程度の効果が得られ
ます。生涯20本以上の歯があれば食生活
にはほぼ満足するといわれています。

平山 大事なことですね。おいしいもの
はいくつになってもおいしく頂きたいで
すね。その為にかかりつけの歯科医のもと
定期健診や適切な治療を受けお口の健康
を保ち8020を目指す必要がありますね。



二木 そうですね。山口県議会では平成
23年7月に「山口県民の歯・口腔の健康
づくり推進条例」を制定し、県も平成29年
4月に「山口県口腔保健支援センター」を
設置し、県民の皆様の歯・口腔の健康づく
りを支援しています。開所式では私と村
岡知事が一緒に看板を設置しました。

平山 どこにあるのですか

二木 県庁6Fの健康増進課内にあります。



平山 どんな仕事をされていますか。

二木 市町や歯科医師会等関係機関との
連携や調査・相談業務を行っています。

平山 100%達成を目指して頑張ってく
ださい。

二木 ありがとうございます。

自分の歯を保つことは、
食べる楽しみだけでなく
身体の健康とも
深い関係があります。
目指せ、8020!!

8020運動



山口県口腔保健支援センター

山口県健康福祉部健康増進課内

☎083-933-2920

県民の歯・口腔の健康づくりに関する施
策を総合的かつ計画的に推進するため、
県庁内に「山口県口腔保健支援センター」
が設置されています。



令和3年度
自由民主党

くらしと 県政

山口県議会議員

二木 健治





ごあいさつ

平素は、格別のご支援・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

令和3年度山口県予算に反映した、私の県議会活動の成果をまとめた小冊子「くらしと県政」をお届け致します。

「くらしと県政」は、各市町・友好団体等より寄せられたご意見・ご要望を取りまとめ、また、地域代表としての私が日常活動を通じて得た皆様の声を、党県連部内会議で強く要望し、県の施策、予算に反映した成果を取りまとめたものがあります。

今後とも、皆様のご意見・ご要望には全力をもって取り組み、ご期待に添うよう努力する決意であります。

引き続き、ご支援を頂きますようお願い申し上げます、ごあいさつと致します。

山口県議会議員 二木 健治

目 次

1 令和3年度予算の概要	1
2 令和3年度予算のポイント	
Ⅰ 新型コロナウイルス感染症対策の徹底と経済活性化の両立	3
Ⅱ 危機から生まれた変化を成長へつなげる県づくりの加速化	6
Ⅲ 国の経済対策に呼応した緊急課題への対応	21
3 令和3年度予算の主な事業	
Ⅰ 産業維新	23
Ⅱ 大交流維新	27
Ⅲ 生活維新	29
付録 令和3年度予算各種図表	38

1 令和3年度予算の概要

予算の規模 7,529億円（前年度比+788億円 +11.7%）

※国の経済対策に呼応した2月補正予算と一体編成後の予算規模 7,829億円

予算編成の基本的な考え方

I 新型コロナウイルス感染症対策の徹底と経済活性化の両立

県民の命と健康を守ることを最優先に、新型コロナウイルスの更なる感染拡大に備え、柔軟かつ万全の対策を講じるとともに、低迷している社会経済活動の段階的な引上げに重点的に取り組む。

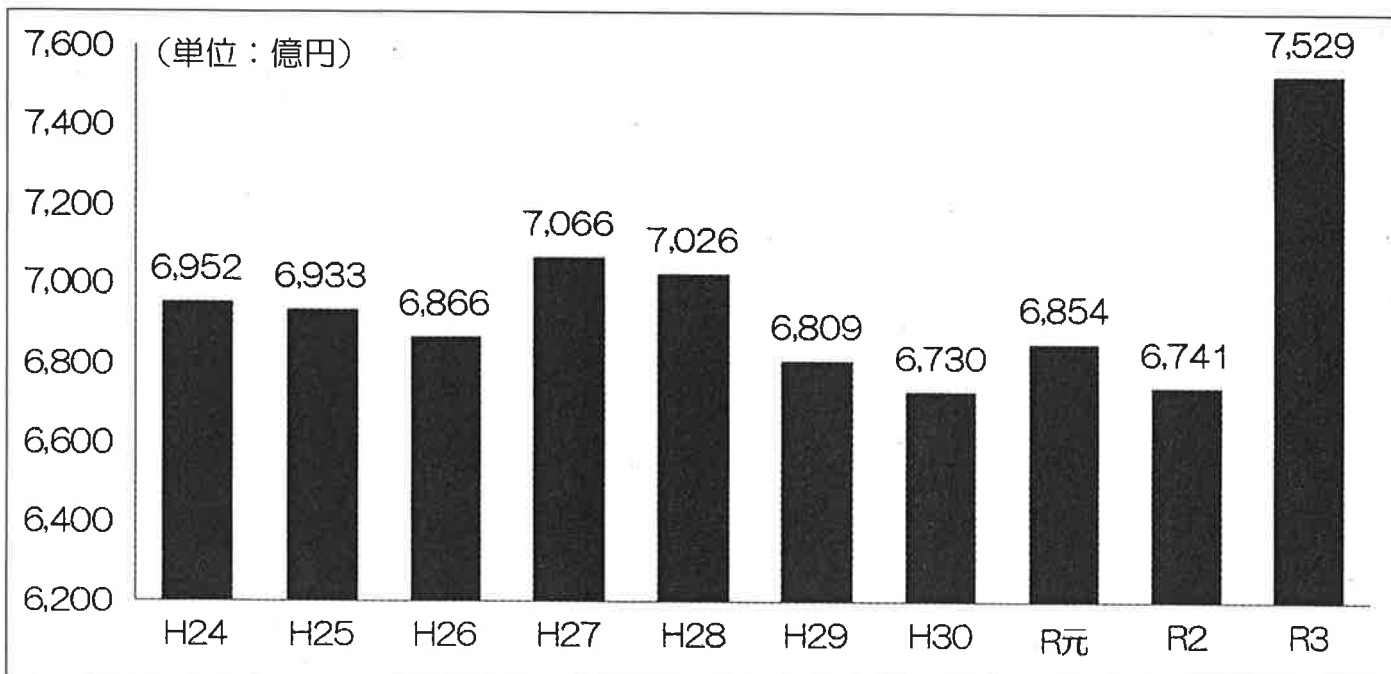
II 危機から生まれた変化を成長へつなげる県づくりの加速化

感染状況の推移等を見極めながら、国の政策に呼応し、県政の様々な分野でデジタル化を強力に進めるなど、感染拡大の局面で生まれた社会変革の動きを施策推進に確実に取り込み、より大きな成果につなげていく。

III 国の経済対策に呼応した緊急課題への対応

「国民の命と暮らしを守る安心と希望のための総合経済対策」に呼応し、令和2年度2月補正予算と令和3年度当初予算を一体的に編成し、新型コロナウイルス感染症の拡大防止、防災・減災、国土強靱化などの安心・安全の確保等に切れ目なく迅速に対応する。

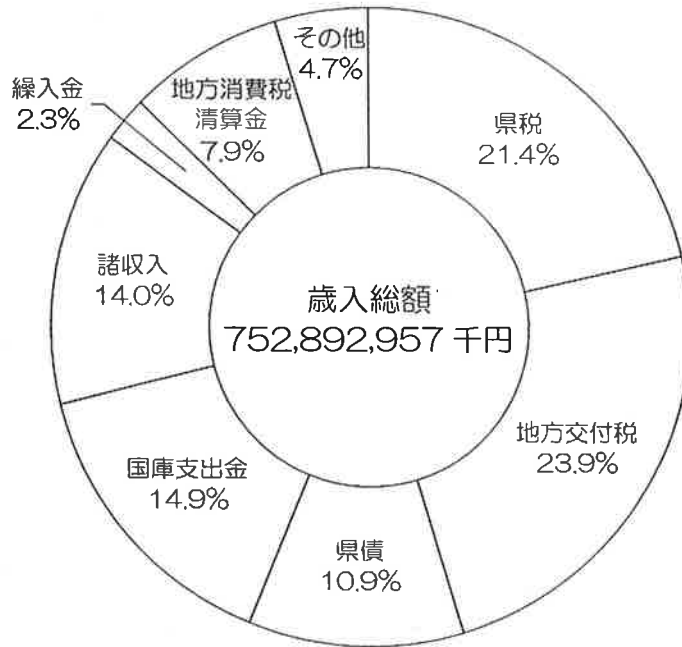
◆予算規模の推移（一般会計予算）



※当初予算ベース。H26は肉付け補正後予算。

歳入

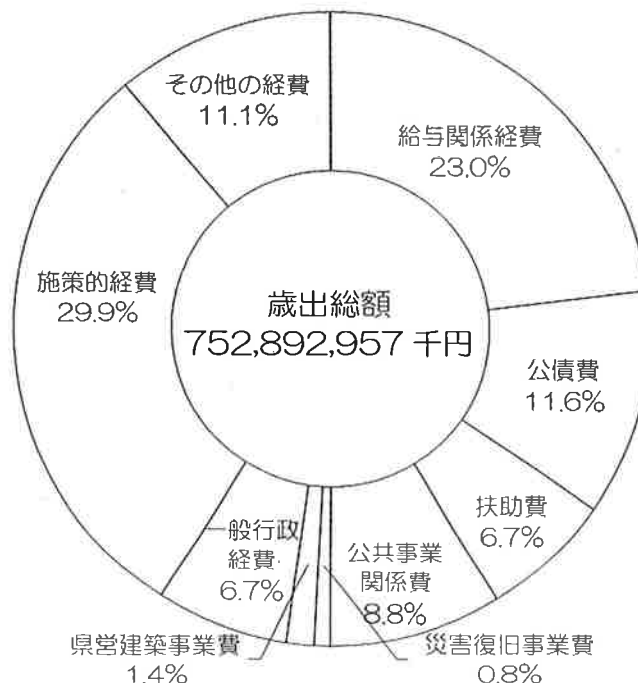
- ◇県 税 1,611億円 (△186億円、△10.4%)
 - ◇地方交付税 1,799億円 (+85億円、+4.9%)
 - ◇国庫支出金 1,125億円 (+287億円、+34.3%)
 - ◇県 債 819億円 (+140億円、+20.6%)
- ※特別分(地方交付税振替等分) +74.0% 一般分 △7.0%



歳出

(性質別)

- ◇給与関係経費 1,731億円 (△2億円、△0.1%)
- ◇公債費 874億円 (△35億円、△3.8%)
- ◇公共事業関係費 660億円 (△92億円、△12.3%)
- ◇施策的経費 2,251億円 (+913億円、+68.3%)



2 令和3年度予算のポイント

I 新型コロナウイルス感染症対策の徹底と経済活性化の両立

(1) 感染拡大の防止

〔検査体制の確保〕

- 医療機関等でのPCR等検査の継続
 - ・ 最大4,000件/日
- 地域外来・検査センターの設置・運営
 - ・ 14箇所（下関市を含む）



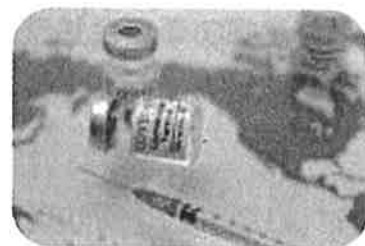
〔医療提供体制の強化〕

〔拡〕 入院患者受入病床の確保

- ・ 423床→475床（+52床）

〔拡〕 軽症者等の宿泊療養施設の確保

〔新〕 療養者の体調管理をサポートする機器の整備



〔拡〕 入院協力医療機関に対するCT撮影装置等の整備支援

〔新〕 ワクチンの迅速かつ円滑な接種のために必要な体制を構築

〔保健所等の体制確保〕

- 受診・相談センターにおける専用相談窓口（#7700）の継続設置
- 患者搬送コーディネーターの継続配置



〔社会福祉施設等感染対策〕

- 社会福祉施設等でサービス継続に必要な衛生用品の購入や個室化改修等を支援
- 災害時における避難所配布用物資（段ボールベッド、パーティション）を備蓄
- 県立高校等における感染症対策に必要な衛生用品等の追加購入
- 特別支援学校の通学バスの増便や大型化等による感染リスクの低減

新 医療人材バンク運営支援事業（3,000千円）

医療人材確保のための総合的な相談窓口を設置し、本県の医療人材の確保・充実を図ります。

◎総合相談窓口の設置

- 山口市産業交流拠点施設に総合相談窓口を設置し求人・求職相談や復職支援など幅広く相談に応じる体制を整備
- 福祉人材センター等関係機関との連携による医療人材の確保促進

◎関係団体が参画する連絡調整会議の開催



(2) 県民生活の安定

- 生活困窮者に対する住居確保給付金の支給、生活相談等
- 生活福祉資金貸付原資の積み増しを行い、収入が減少した方へ生活資金の貸付を安定的に実施
- コロナの影響を受け、家計急変した世帯への授業料等の教育費を支援
- 新しい生活様式に基づいた子ども食堂の開催を支援

拡 特別養護老人ホームにおける多床室確保を支援

(3) 県内経済の下支え

拡 制度融資に係る融資枠の十分な確保、「伴走支援枠」の新設、信用保証料補助、利子補給により、中小企業者等の経営基盤を安定化

新 コロナの影響を特に受けている業種における企業内の配置転換や求職者のキャリアチェンジ等を支援



新 事業者が実施するEC取引（電子商取引）に係る送料を支援

(4) 消費需要の喚起

● コロナの影響を受けた観光需要を喚起

- ・ プレミアム宿泊券・フェリー券の発行や体験型コンテンツを活用した観光需要の喚起

新 「3密」を回避できる「安心安全」を前面に打ち出した、効果的な観光プロモーションの展開



新 コロナに打ち勝つ！観光プロモーション推進事業（78,598千円）

落ち込んだ観光需要を喚起するため、「3密」を回避できる「安心安全」を前面に打ち出した効果的なプロモーションを展開します。

◎安心して参加できる屋外の体験型イベントの拡充

- バス・鉄道会社と連携したデジタルスタンプラリー
- ウォーキングイベントの一体的なプロモーション 等

◎民間企業との連携によるプロモーションの展開

- 旅行会社や航空会社等と連携した取組の実施

◎ウェブ等を活用したプロモーションの強化

- オンライン観光PRイベントの開催
- OTA（インターネット上だけで取引を行う旅行会社）等を活用した情報発信 等



● 県産農林水産物生産者を応援

- ・ 日本酒、花き、高級魚等の消費需要を喚起するための割引キャンペーンを実施



新 母船式捕鯨の母港化に向けた鯨肉消費拡大推進事業（15,000千円）

捕鯨の理解促進と鯨肉の消費拡大推進により母船式捕鯨の下関母港化に向けた気運を醸成します。

◎くじらの日（9月4日）を中心とした情報発信

- 捕鯨の歴史や文化、鯨肉の食べ方などを発信

◎捕鯨文化の保存・継承活動を行う団体への支援

◎鯨肉の消費拡大

- 学校給食を通じた子どもへの鯨食習慣の継承
- 鯨料理を提供する飲食店の拡大対策



II 危機から生まれた変化を成長へつなげる県づくりの加速化

(1) デジタル化の推進

新 やまぐちDX推進事業（544,600千円）

デジタル社会の実現に向け、全県的なDXを推進するための拠点を整備し、DXコンサルティングやデジタル化の技術サポート、デジタル人材育成を実施します。

拠点整備

◎やまぐちDX推進拠点（仮称）の整備・運営

○山口市内に拠点を設置し、相談対応・支援体制を整備

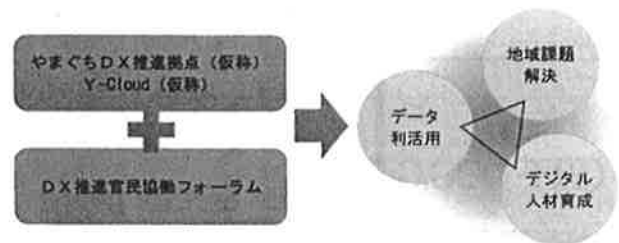
◎山口県版クラウド「Y-Cloud（仮称）」構築事業

○共同利用可能なデータプラットフォームや
AI開発ソフト等を格納

推進体制

◎DX推進官民協働フォーラム創設

○行政・民間・大学・地域・
個人等の連携体制を構築



課題解決

◎オープンイノベーション創出事業

○民間企業の高い技術力を活用した地域課題の解決

◎シビックテック推進事業

○シビックテック・アプローチによる新サービスの開発

データ活用

◎データドリブン推進事業

○ラウンド・テーブル・セッションによる民間ニーズ把握
○データアカデミー開催によるデータ利活用の研修・実践

デジタル人材育成

◎AI人材育成プログラム推進事業

○AI人材育成プログラムやハンズオン勉強会の実施

◎DXリーダー育成事業

○ローコード技術を活用した県・市町内でのリーダー育成

◎やまぐち未来維新塾DX事業

○県内企業若手社員と高校生・大学生によるハッカソン等

※DX（デジタルトランスフォーメーション）

ICTの浸透が人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させること

〔子育て・教育DX〕

新 子育てAIコンシェルジュ導入事業（45,586千円）

スマホ・LINEを活用して、24時間365日対応できる、妊娠・出産から子育てまで一貫した伴走型支援を実施します。

◎AI・SNSを活用した総合的な子育て支援システムの構築（全国初）

- AIチャットボットによる24時間365日体制での問合せ対応
- 母子手帳アプリとの連携による記録・通知機能等を提供



新 つながるやまぐちSNS相談事業（28,676千円）

子育ての不安や育児疲れ、児童虐待、DV等の相談に、専門職員がワンストップで対応するSNS相談窓口を設置します。

新 ICTを活用した先進的教育推進事業（186,678千円）

1人1台タブレット端末等のICT環境を活用し、教育ビッグデータの分析や海外の学校等とのオンライン交流の実施、これからの山口県を担うデジタル人材の育成等を推進します。

◎教育ビッグデータの活用推進

- 教育ビッグデータの活用に必要なプラットフォームの構築

◎ICTの日常的な活用の推進

- 海外の学校等との遠隔授業等を支援するコーディネーターの派遣

◎デジタル人材の育成・輩出

- AI技術等を学ぶデータサイエンティスト育成講座の開講



新 デジタル化対応産業教育装置整備事業（1,572,734 千円） **2月補正**

地域の産業界を牽引するDXに対応した職業人材を育成するため、職業系専門高校に最先端のデジタル化に対応した産業教育装置を整備します。

- 整備校：
工業、商業、農業等の
職業系専門高校

- 整備装置例：
金属造形3Dプリンタ、
マシニングセンタ等

整備する装置の例

■金属造形3Dプリンタ

- ・入力された数値をもとに、
金属加工品等を作成する装置

■マシニングセンタ

- ・自動工具交換機能を備
えた数値制御工作装置



〔防災・インフラ点検高度化〕

新 高度なインフラ監視・点検関連事業

〔公共事業 単県河川改修費（40,000 千円）、橋りょう補修費（50,000 千円）〕

デジタル技術を活用し、ドローン等による地形の変状監視、AIによる構造物の健全度診断等を行うことにより、インフラメンテナンスの高度化・効率化を図り、安心して暮らせる山口県の実現を目指します。

◎ドローン等による地形の変状監視

- データ解析による河川の地形変状の
見える化の検証



◎AIによる構造物の健全度診断等

- 3次元モデルの活用やデータ解析による橋梁の損傷予測
- 予防保全対策案の策定

新 建設DX加速化事業（20,000 千円）

県内の建設産業において、測量・設計、施工、維持管理の各段階で3次元モデルの活用を促進し、建設現場の生産性向上を図ることにより働き方改革を推進します。

◎3次元モデル活用方針の作成

- 全国の最新の取組事例の調査や県内企業のニーズ調査等



〔中堅・中小企業DX〕

新 中小企業DX推進総合支援事業（271,546千円）

中小企業DXの裾野の加速的拡大を図るため、フェーズに応じた切れ目ない支援を総合的に展開します。

◎クラウドサービス導入・定着支援

○導入経費補助、サポート人材派遣

◎DX推進人材育成

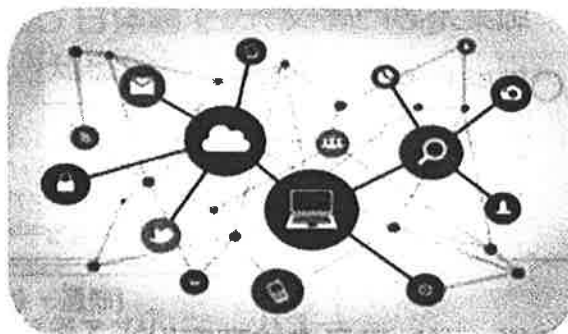
○経営層向け研修等

◎情報システム構築支援

○推進補助金等

◎まちなかDXラボの設置

○情報発信、機運醸成等



新 産学公によるバーチャルラボ構築事業（10,000千円）

産学公連携のもと、YSN（やまぐち情報スーパーネットワーク）を活用した研究機器の遠隔利用ネットワークを構築し、企業等の研究開発の加速化等を図ります。

○ 大学・公設試験研究機関間の研究機器のリモート操作の実証

○ 解析データの共用化等



新 ものづくり企業におけるDX加速支援事業（48,550千円）

生産性の向上や新たな付加価値の創出に向け、5G・AI技術等の導入・利活用や新技術等の創出に向けた取組を一貫支援するとともに、高度デジタル人材を育成します。



◎「オープンラボ」における「アクセラレーター」による技術交流、テーマ創出、技術提供、実証等の総合支援

◎技術導入や研究開発のための企業内人材の育成支援

新 DX対応支援資金【融資枠5億円】

中小企業者がDXを通じた革新的な生産性向上や既存ビジネスの変革に取り組むために必要な資金を融資

新 働き方の新しいスタイル推進事業（100,100 千円）

テレワークの利用促進やDXを活用したワークプレイスの創出を図ることで、新しいスタイルの実践・定着を応援します。

◎実践モデル企業の創出 [補助率] 3分の2 [補助額] 上限 800 万円

◎キャンペーンの実施 ・モデル企業の報告会 ・モデル企業の動画制作



新 新たな就職・採用スタイル推進事業（17,500 千円）

オンライン・オフラインを組み合わせた新たなスタイルを創出し、県内就職を促進します。

◎新たな企業魅力情報発信の創出

○VR映像を活用したオンラインとオフライン混合の企業見学・説明会の実施

◎オンラインインターンシップの推進

○県内企業に対してセミナーを開催するとともにオンラインインターンシップの計画策定から実施までを個別に支援



新 未来型商店街創造事業（62,000 千円）

商店街が抱える課題の解決を図るとともに、「新たな日常」に対応していくため、デジタル技術を活用した未来型商店街の創出を支援します。

◎山口市中心商店街において実証事業を実施

《実証事業イメージ》

- ・新事業創出プラットフォームの構築
- ・デジタルとリアルの融合による地方商店街のビジネスモデルの創出



新 やまぐち「農の継活」スタートアップ推進事業（22,000 千円）

農業経営資産のデジタル化をはじめとした経営継承のモデル実証を行い、円滑なマッチングによる経営資産の継承を実現する仕組みを構築します。

◎経営継承支援体制整備

- 経営継承コーディネーター・モデル実証推進員の設置

◎継承資産可視化実証

- 有形・無形資産を映像・数値・文字等にデジタル化〔可視化〕

◎継承ミスマッチ解消実証

- 継承情報を利活用できるよう整理・分類・データベース化〔汎用化〕
- 資産価値を減少させない維持管理手法等の確立〔継続化〕
- 継承資産が新たな営農に適合するか等の検証・提案〔適合化〕



新 やまぐちの農林水産物デジタル販促推進事業（39,025 千円）

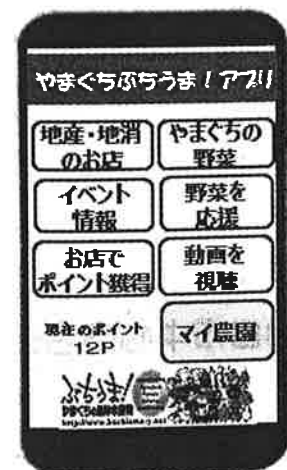
デジタル技術を活用した本県独自の販売促進手法により、県産品ファンを増加させ農林水産物の需要を拡大します。

◎「やまぐち ぶちうま！アプリ」の開発

- 県産品販売店舗ナビ、購入ポイント獲得と連動したクーポン配信、食育等のコンテンツを用意

◎カタログギフトのデジタル化

- SNS でギフトを贈るサービスの導入
- 小型化・軽量化したカードギフトの導入
- ARで料理動画を視聴できる機能をカタログギフトに追加



新 やまぐち発農山漁村イノベーション推進事業（27,690 千円）

先進技術の活用や多様な主体の連携等による農山漁村イノベーションを推進し、本県の農林水産物を活かした持続可能なビジネスを支援します。

◎新型コロナに対応した非接触型ビジネスの推進

- オンライン商談システム運用
- 次世代型自動販売機を活用した
テストマーケティング実証



◎地域連携プラットフォームによるビジネスの推進

- 地域食農連携プロジェクトへの経費補助等

新 畜産オンライン生産システム実装推進事業（4,690 千円）

畜産農家と関係機関が一体となってクラウドシステムや牛の健康監視システムを実装し、省力化や生産性向上を図ります。

◎活用体制の整備

- 牛の繁殖状況や健康状態の
情報共有体制を構築
- 研修会等の開催

◎効果の検証

- 飼養管理時間や子牛の
生産効率等のデータ分析



労力低減、的確な授精・迅速な治療

新 スマート水産業社会実装推進事業（11,000 千円）

産学公連携で本県水産業のデジタル化を推進し、マーケットインの観点を取り入れた新たな生産・流通体制の構築を目指して実証します。

◎生産から流通までの一貫したデジタル化の推進

- 漁場や漁獲量等のデータ化
- 漁場と市場間のデジタル情報
の共有化

◎産学公連携の協議会による推進体制の構築



新 林業労働環境デジタル化推進事業（15,000 千円）

林業労働災害の低減や軽労化に資するスマート林業技術の導入により労働環境の改善を図り、林業従事者の確保と定着を促進します。

◎労働環境改善に向けたスマート林業技術導入支援

○LPWA（低消費電力で広域をカバーする通信方式）による情報通信網整備及びウェアラブル端末による体調可視化

○アシストスーツによる軽労化

◎協議会による研修等を通じた伴走支援



新 やまぐちスマート林業実装チャレンジ事業（36,000 千円）

主伐から再造林までの施業全般における採算性の向上により、森林資源の循環利用の促進を図るため、スマート林業技術の現場実装に向けた取組を支援します。



◎スマート林業技術の実践支援

○先進技術・装備をワンパッケージで実践する取組を支援

◎操作技術及び活用ノウハウの習得支援

○専門家の派遣による操作指導と実装に向けた指導助言

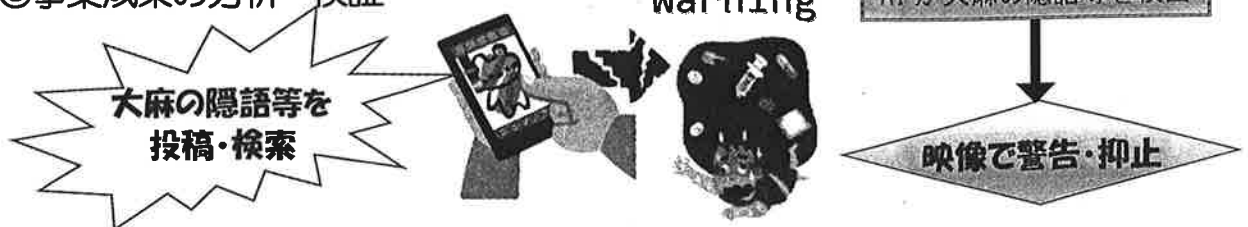
〔地域課題の解決につながるソリューションの創出〕

新 「STOP!大麻!」対策強化学業（3,000千円）

コロナ禍の中、SNSを利用した若者の大麻入手が急増していることから、AI技術を活用したSNS内の巡回等により、県内の大麻乱用者の抑制を図ります。

◎SNSを活用した抑止映像の配信と県民意識調査

◎事業成果の分析・検証



新 ICT機器を活用した少年の被害防止対策等推進事業（1,615千円）

子供たちが犯罪や事故による被害を未然に回避する方法を自ら考えることができるよう、VR等を取り入れます。

◎子供たちの自主防犯意識の高揚を推進

- 通学路等の危険箇所に係るVR動画の作成
- VRゴーグルを活用したVR動画を体感する機会の提供
- リモートによる教室・意見交換会の実施
- 動画配信サイトや各種イベントを通じた広報



拡 ぶちエコやまぐちCO₂削減加速化事業（271,545千円）

地球温暖化対策を一層加速するため、県民や事業者による低炭素型ライフ・ビジネススタイルへの行動変容を促す事業を展開するとともに、気候変動の影響への適応を推進します。

◎「CO₂排出の見える化」スマートフォンアプリの開発・運用

- エコ行動を促進するアプリの開発及び活用拡大キャンペーンの展開

◎県産品の省・創・蓄エネ設備を導入するZEH住宅への補助

〔補助額〕 200千円/件

〔補助要件〕 県産品の導入（1製品以上）、内覧会の実施

◎地域気候変動適応センターの開設・運営

- 気候変動の影響や適応に関する情報の収集・発信、セミナーの開催



新 EVによる分散型エネルギー活用推進事業（15,120千円）

IoTを用いた遠隔制御で電気自動車（EV）の充放電を行うことにより、天候等で発電量が変動しやすい再生可能エネルギーを有効活用する実証試験を行います。

◎県有施設への設備導入

○EV及び充放電設備の導入

◎遠隔充放電の実証試験

○EVと蓄電池の組合せによる
遠隔充放電等の実施・検証



新 介護事業所ICT導入推進事業（57,000千円）

介護事業所の業務の効率化及び質の向上を図るため、介護事業所におけるICT導入を推進します。

◎ICT導入セミナーの開催

◎ICT導入への支援

[対象者] 県内の介護事業所

[対象経費] 記録業務、情報共有業務、請求業務
を一貫してできる介護ソフト等

[補助率] 1/2（一定の要件の場合3/4）

[補助上限] 400千円



新 障害福祉事業所ICT等導入モデル事業（2,484千円）

障害福祉サービスの質の向上や、福祉人材の確保のため、ICT・ロボットをモデル的に導入し、県内事業所への普及を図ります。

◎業務の効率化を目的としたICTの導入や職員の
身体的負担を軽減するロボットの導入促進

○事業所への機器導入支援

○導入効果の情報共有

○ICT等導入セミナーの開催



拡 デジタル・ガバメント構築推進事業（一部）（16,721千円） **2月補正**

- 行政のオンライン手続きの利便性向上のため、
ポータルサイトを構築
- ペーパーレス会議の実施拡大
- ウェブ会議環境の向上

**拡** 税務電算システム運用事務（40,805千円） **2月補正**

- 県税のキャッシュレス収納の拡大に伴う税務システム改修

新 県民相談高度化事業（20,000千円）

- 県民相談サービスの向上に向けた、
AIチャットボット等の導入

**新** 県・市町RPA等共同利用推進事業（18,260千円）

- 県と市町の共同利用型RPA等の構築と実証

新 ICT教育基盤高度化事業（124,850千円）

- 県立高校において、全国の大学や研究機関と連携した遠隔講義等の実施に向け、YSNを活用し、学術情報ネットワーク（SINET：サイネット）へ接続できる環境を整備

新 新たな博物館展示創出事業（20,000千円）

県立山口博物館が所蔵する文化資源をデジタル化し、魅力的なコンテンツの提供やオンライン授業を実施することで、鑑賞機会の拡大や学習活動を支援します。

◎文化資源のデジタル化

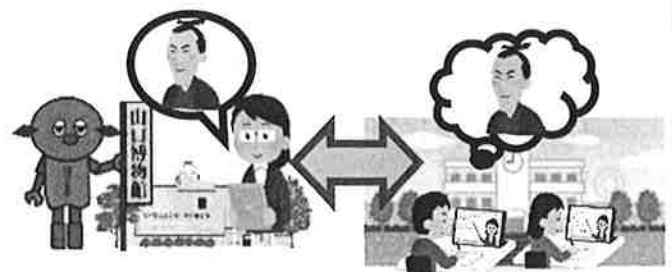
- 県立山口博物館が所蔵する文化資源をデジタル化

◎鑑賞機会の拡大

- オンライン展示会の実施
- デジタルデータが活用できる
博物館展示室の整備

◎学習活動への支援

- 博物館展示室とライブ中継できるオンライン授業等の実施



新 県立社会教育施設感染症予防等事業（36,771 千円）

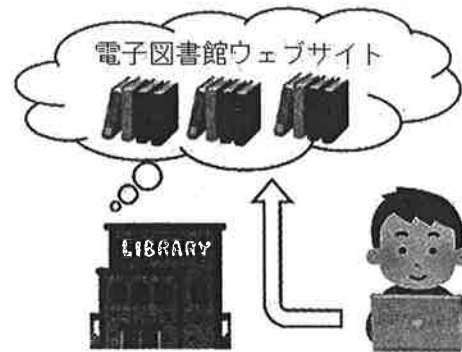
コロナ禍における新しい生活様式に対応し、デジタル技術を活かした利便性の高いサービスを提供します。

[県立山口図書館]

◎電子図書館サービスの導入

自宅等に居ながら読書や学習、
調査・研究ができる電子図書館
サービスを導入

◎図書消毒器の整備



(2) 新たな人の流れの創出・拡大

新 やまぐち創生テレワーク推進事業（67,000 千円）

「地方創生テレワーク」のモデルオフィスを県庁1階に開設（全国初）し、都市部テレワーカーの受入れ・移住等を促進

◎オフィス環境の整備

快適なテレワーク空間の設計・整備

◎オフィスの運営

スタッフ配置、予約システム構築等

◎企業・就業者へのPR

東京、関西、隣県に向けたPRの展開



新 テレワーク移住支援事業（15,000 千円）

国の地方創生移住支援事業を活用し、新たにテレワーカーや、地域と強い関わりがある関係人口の本県への移住を支援します。

◎制度概要

○対象者：東京23区在住者又は通勤者

○支援額：100万円(世帯)、60万円(単身)

◎対象要件

○本県に移住し引き続きテレワークで業務を行う者

○移住前に移住希望先の市町の地域等と関わりを有し（関係人口）、その市町が個別に強いつながりがあると認める者



新 ワークेशन推進事業（85,000 千円）

本県独自の推進モデルにより、休暇先でテレワークを行う「ワークेशन」を積極的に呼び込み、関係人口の拡大を図ります。

◎受入体制の整備

- ゲートウェイ施設の設置・運営実証（山口宇部空港）
- コンシェルジュによる案内や県内施設等の総合案内
- 地域のワークेशनプログラムの開発支援

◎首都圏企業等の呼び込み

- 施設予約も可能な総合案内サイトの開設
- マッチングサイトを活用した呼び込み
- パートナー企業と連携したプロモーション



新 スポーツツーリズム推進事業（43,853 千円）

自然豊かな本県ならではのポテンシャルを活かした、キャンプとアウトドアを結びつけた「新しいスポーツツーリズム」を推進します。

◎新しいツーリズム推進に向けたアウトドアアクティビティの整備・連携

- 専門家派遣によるコンサルティング
- アクティビティを活用した連携促進

◎アウトドアスポーツのブランド化

- 情報発信の強化
- シンボルイベントの開催



新 デジタルプラットフォーム活用による観光周遊促進事業（32,844 千円）

観光事業者によるデジタルプラットフォーム(Google)を活用した情報発信やマーケティングを支援することにより、国内外の観光客の県内周遊を促進します。

◎デジタルプラットフォームの活用を支援

- 「Google マイビジネス」への施設情報の登録作業を代行
- 活用に向けたセミナーの開催
- 活用に係るマニュアルの作成
- サポートデスクの運用



新 新たな美術館魅力創出事業（43,000千円）

2つの県立美術館での新たな魅力創出による文化振興・誘客拡大のため、デジタル技術を活用した魅力あるコンテンツ造成と地域周遊対策に一体的に取り組みます。

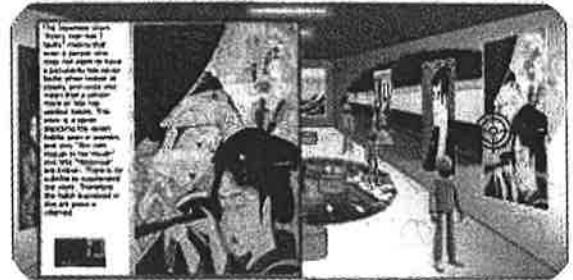
◎収蔵品のデジタル化

- 収蔵品のデジタルアーカイブ化
- バーチャルミュージアムの導入

◎地域連携イベントの開催

《関連事業》

- ・最先端技術による新たな芸術文化魅力創出事業5G環境を活用したアートスクールやVRコンテンツの提供



※バーチャルミュージアムイメージ

(3) 「新たな日常」を支える人材育成

新 クリエイティブ・キッズ育成事業（14,000千円）

子どもの創造力・表現力の育成を図るため、デジタルからアナログまで様々なツールを活用したワークショップを一堂に集めたイベントの開催などを行います。

◎クリエイティブ活動情報の集約と発信

◎ワークショップの質の向上のための 研修会の実施

◎ワークショップコレクションの開催(R3.11)



新 やまぐちの未来を担うグローバルリーダー育成事業（9,500千円）

自身を理解し郷土への誇りと愛着を持つローカルの視点と、多様な価値観や文化を理解・尊重するグローバルな視点を併せ持つ、グローバルリーダーの育成に向けた取組を推進します。

◎やまぐち未来維新塾グローバル

- グローバル発見プログラム〈小学5年～中学3年生〉
- グローバル探究プログラム〈中学3年～高校3年生〉



新 乳幼児の育ちと学び支援事業（33,265 千円）

幼児教育施設に対し、公私や施設類型の区別なく研修等の機会や情報を提供することで、幼児教育・保育の質の向上を図ります。

◎保育士・幼稚園教諭・保育教諭に対する研修

○現場のニーズや教育課題に対応した専門研修

◎市町や幼児教育施設に対する指導・助言

○幼児教育アドバイザーによる訪問

◎幼児教育・保育に関する情報提供・啓発

○幼児教育施設、保護者等への情報発信

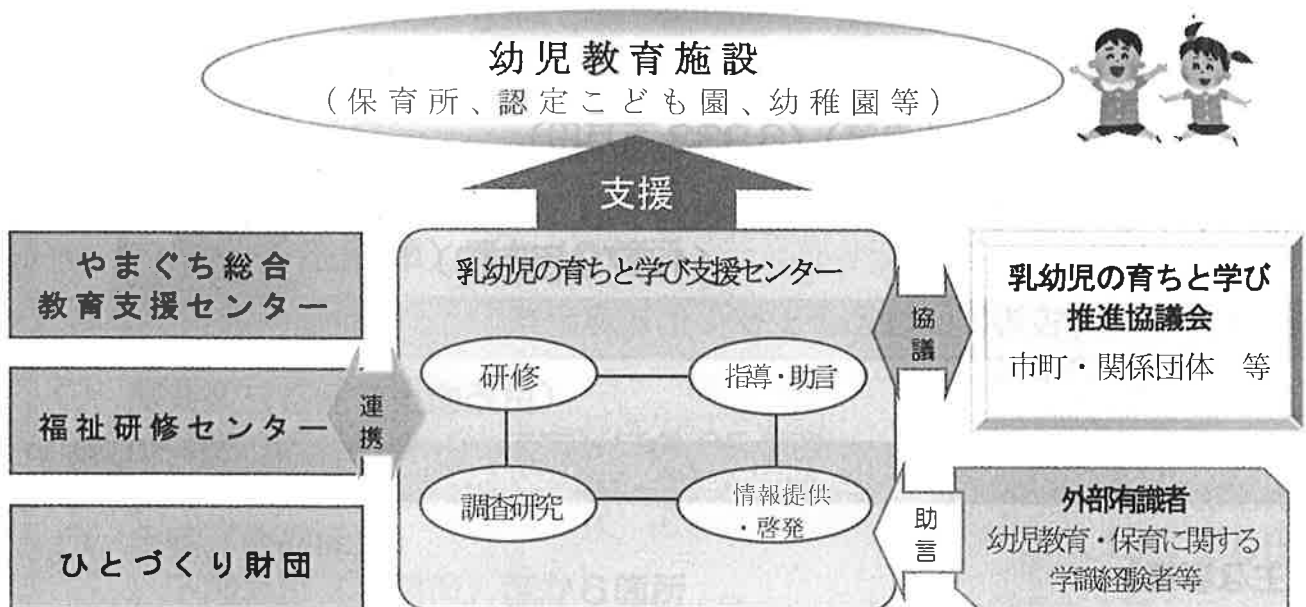
◎幼児教育・保育に関する調査研究

○大学、関係機関との連携による調査研究



【新設】山口県乳幼児の育ちと学び支援センター

幼児教育の内容・指導方法等に関する保育者への研修や調査研究、幼児教育施設に対する指導・助言・情報提供等の施策を総合的に実施する拠点



Ⅲ 国の経済対策に呼応した緊急課題への対応

《令和2年度2月補正予算の概要》

(単位 百万円)

区 分	補正予算額
(1) 新型コロナウイルス感染症の拡大防止策	1,690
(2) ポストコロナに向けた経済構造の転換・好循環の実現	9,799
(3) 防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保	18,517
計	30,006

(1) 新型コロナウイルス感染症の拡大防止策

《主な事業》

- 新 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業《再掲》(233百万円)
 - ・ 円滑なワクチン接種体制の構築
- 通学対策費(コロナ対策分)《再掲》(196百万円)
 - ・ 特別支援学校スクールバスの感染リスク低減
- 新 軽症者等療養体制確保事業《再掲》(55百万円)
 - ・ 療養者の体調管理をサポートする機器の整備

(2) ポストコロナに向けた経済構造の転換・好循環の実現

《主な事業》

- 公共事業(土地改良等)(3,933百万円)
- 新 デジタル化対応産業教育装置整備事業《再掲》
(1,573百万円)
 - ・ 専門高校等におけるデジタル化対応産業装置の整備



3Dプリンター

(3) 防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保

《主な事業》

- 公共事業(広域河川改修等)(18,451百万円)
- 地域包括ケアシステム基盤整備事業(32百万円)
 - ・ 高齢者施設等に対する非常用自家発電設備等整備支援

〔防災・減災、国土強靱化の取組等に対応した補助公共・直轄事業費の確保〕

●補助公共・直轄事業負担金に係る一体編成の状況 (単位 百万円)

区分	R2当初 A	一体編成の状況			増減率 (%)	
		R2.2 補正 (国補正分)B	R3 当初 C	合計 D=B+C	C/A	D/A
補助公共・ 直轄事業負担金	64,231	22,384	54,850	77,234	85.4	120.2

●令和2年度2月補正予算の概要 (補助公共・直轄事業負担金) 22,384 百万円

防災・減災、国土強靱化の推進	11,202 百万円
○ 農業農村整備 (農地防災) 老朽ため池 (下関市) ほか 29 箇所	(1,079 百万円)
○ 治山 (防災対策) 治山ダム (県東部地区) ほか 9 箇所	(524 百万円)
○ 道路 (道路改良等) 一般国道 490 号 (美祢市~萩市) ほか 42 箇所	(2,830 百万円)
○ 河川・砂防 (広域河川改修等) 土穂石川 (柳井市) ほか 70 箇所	(3,957 百万円)
○ 港湾 (海岸防災等) 徳山下松港 (周南市) ほか 5 箇所	(2,812 百万円)
予防保全型インフラメンテナンスへの転換に向けた老朽化対策	7,249 百万円
○ 道路 (橋りょう補修等) 主要県道光上関線 (上関町) ほか 56 箇所	(5,624 百万円)
○ ダム (堰堤改良) 阿武川ダム (萩市) ほか 6 箇所	(972 百万円)
○ 砂防 (急傾斜地崩壊対策等) 等 熊野町 (山口市) ほか 10 箇所	(653 百万円)
農林水産業の成長産業化	3,102 百万円
○ 農業農村整備 (土地改良) 経営体育成基盤 (山口市) ほか 25 箇所	(2,720 百万円)
○ 造林 (森林整備)	(219 百万円)
○ 水産 (機能保全) 下関漁港 (下関市) ほか 6 箇所	(163 百万円)
サプライチェーンの強靱化と国際競争力の向上	831 百万円
○ 道路・港湾 (道路改良等) 一般国道 491 号 (下関市) ほか 6 箇所	(831 百万円)

3 令和3年度予算の主な事業

I 産業維新

- 新**瀬戸内産業低炭素化加速事業 5,000千円
瀬戸内基幹企業群の低炭素化に向けた取組を加速化
○県内コンビナート企業等がCO₂削減・利活用をテーマとした技術交流等を行う新たな場づくり（検討会の設置・運営）
- 企業立地サポート事業 1,015,195千円
県内で工場を新設する事業者等に対して補助することにより、企業立地を促進
○企業立地促進補助金
○本社機能等移転促進補助金
○山口県IT・サテライトオフィス誘致推進補助金
○産業団地取得補助金
- 高速交通道路網調査費 9,000千円
地域高規格道路等の今後の整備方針等の検討に向け、必要な調査を実施
○県全域の広域道路ネットワークの整備効果把握
○地域高規格道路下関北九州道路のストック効果把握 等
- 山陰道整備促進事業 5,500千円
山陰道の早期整備に向け、国と連携して未着手区間における地域の課題・ニーズ把握等、必要な調査を実施
- 新**デジタル技術導入推進事業 11,000千円
水力発電所や工業用水道の管理や導水トンネルの点検、維持管理等において、デジタル技術を導入することで、作業の効率化や安全を確保し、電気及び工業用水の安定供給体制を強化
○AIによる導水路点検・診断システムの開発
○リモート現場管理の推進
- 新**やまぐちDX推進事業【P6参照】 544,600千円
- AI技術等の活用によるヘルスケア関連産業創出事業 28,944千円
山口市産業交流拠点施設を核に、ヘルスケア関連製品・サービスの効果を検証する推進拠点を構築し、ヘルスケア関連産業の創出・育成を推進
○推進体制の構築
○ヘルスケア関連製品等の事業化支援・県民の健康づくり
○6者合意に基づく地域コホート研究の推進
- 新**ものづくり企業におけるDX加速支援事業【P9参照】 48,550千円

新低炭素技術イノベーション促進事業 10,000千円

県内企業の低炭素技術開発及びイノベーションの創出を支援するため、コーディネーター機能を創設

○コーディネーターによる助言、専門家の招聘・派遣

●次世代産業イノベーション推進事業 330,458千円

医療、環境・エネルギー、バイオ関連分野における企業や大学等が共同で取り組む先導的・先進的な研究開発・事業化等の取組を補助

[補助率] 2/3以内

[補助上限] チャレンジ： 1,000千円

ネクスト： 5,000千円

イノベーション：通常枠 15,000千円

特別枠 100,000千円

新産学公連携によるバーチャルラボ構築事業【P9参照】 10,000千円

新水中ロボット産業育成事業 4,000千円

令和3年度開設予定の艦艇装備研究所岩国海洋環境試験評価サテライト（仮称）を活用した水中ロボット産業の育成及びイノベーションの創出

○セミナーの開催

○アドバイザー派遣

○水中ロボットコンテスト出場に向けたロボット開発支援

[補助率] 1/2 [補助上限] 500千円

新中小企業DX推進総合支援事業【P9参照】 271,546千円

●中小企業制度融資 [融資枠] 1,030億円

県内中小企業への低利・長期資金の融資により、経営の安定化・強化を支援

○**新**DX対応支援資金

○**拡**経営安定資金（伴走支援枠）

○**拡**事業承継支援資金

新「一時金」相談支援事業（2月補正） 5,500千円

国の「一時金」の迅速な受給につなげるための県独自の臨時相談窓口の設置

新未来型商店街創造事業【P10参照】 62,000千円

新新たな就職・採用スタイル推進事業【P10参照】 17,500千円

●建設産業活性化推進事業 7,118千円

産学公の連携による「担い手の確保・育成」と「働き方改革」を一体的に推進し、建設産業の活性化を促進

- 現場見学会（ICT活用等）の開催、出前授業の実施
- 魅力発見フェアの開催
- 建設企業合同説明会・キャリアアップセミナーの開催やキャリアパスモデルの作成
- 労働安全衛生講習会の開催や就業支援員による相談 等

新建設DX加速化事業【P8参照】 20,000千円

●建設ICT導入普及推進事業 12,070千円

ICT（情報通信技術）活用に取り組む県内建設企業を支援し、ICT活用工事の普及を推進することにより、建設工事の生産性向上を促進

●新規就業者等産地拡大促進事業 130,791千円

県内各地に広がる園芸産地における規模拡大への取組を支援し、魅力あふれる産地を形成するとともに、新規就業者の確保を推進

- 農業用機械・施設等整備への支援
 - 新規就業者用住宅確保への支援
- [事業主体] 集落営農法人等 [補助率] 1/3

●新規農業就業者定着促進事業 541,946千円

農業の担い手確保のための募集から研修・就業・定着までの一貫した支援

- 就農相談・広報活動
 - 就業に必要な技術習得及び就業後の経営発展支援
 - 新規就業者の定着支援給付金の支給
- [自 営] 150万円/年×5年
[法人等就業] 120万円～30万円/年×5年

●新規林業就業者定着促進事業 31,376千円

林業の担い手確保のための募集から研修・就業・定着までの一貫した支援

- 就業相談・広報活動
 - 定着支援給付金の支給
- [支給額] 120万円/年×3年
- 労働安全の巡回指導や振動障害予防講習会の開催
 - 伐木の安全作業を徹底する指導者の育成 等

●新規漁業就業者定着促進事業	87,996千円
新規就業者を確保するため募集から研修・就業・定着までの一貫した支援体制を構築	
○定着支援給付金の支給	
[自 営] 1年目：150万円、2年目：120万円、3年目：90万円	
[法人等就業] 120万円/年×1年	
○リモート就業相談会・ヒアリング・漁業体験の実施等	
○研修生用住宅確保への支援	
○漁船等リースへの支援業の担い手	
新 やまぐち「農の継活」スタートアップ推進事業【P11参照】	22,000千円
新 林業労働環境デジタル化推進事業【P13参照】	15,000千円
●地域を牽引する中核漁業経営体育成推進事業	16,535千円
水産大学の持つ水産経営等に関する専門的知見も活用し、中核漁業経営体による収益性の高い取組や経営基盤強化を支援	
○中核漁業者の育成支援	
○漁業者グループの収益向上に結びつく取組支援	
新 やまぐちの農林水産物デジタル販促推進事業【P11参照】	39,025千円
新 母船式捕鯨の母港化に向けた鯨肉消費拡大推進事業【P5参照】	15,000千円
新 やまぐちスマート林業実装チャレンジ事業【P13参照】	36,000千円
新 スマート水産業社会実装推進事業【P12参照】	11,000千円
新 畜産オンライン生産システム実装推進事業【P12参照】	4,690千円

Ⅱ 大交流維新

●新たなモビリティサービス調査・実証事業 51,460千円

本年4月供用開始の「山口市産業交流拠点施設」を核に、交流人口の拡大に向け、AI等の新技術を活用した新たなモビリティサービス（Ma a S）の導入や新たな付加価値を創出するビジネスモデルを構築し二次交通を充実

- 「新モビリティサービス実証事業推進協議会」の運営
- 交通機関の利用状況調査及びタクシー、バスなどの運行情報等のデータ収集・分析
- スマートフォン向けMa a S用Webアプリ「ぶらやま」の拡充及び新たなビジネスモデルの構築
- Ma a S実証実験及び効果検証
(対象エリア：新山口駅～山口、萩、長門の間及び各市街地)

新 新型コロナに打ち勝つ！観光プロモーション推進事業【P5参照】 78,598千円

●行こうよ。やまぐちプレミアムキャンペーン事業（2月補正） 1,776,575千円

県内観光産業を支援するため、感染拡大防止策の徹底を前提に、旅行需要の分散化も意識したキャンペーンを展開し、観光需要を喚起

- プレミアム券（宿泊・フェリー）の販売
- 体験型コンテンツ割引クーポンの発行

新 スポーツツーリズム推進事業【P18参照】 43,853千円

新 新たな美術館魅力創出事業【P19参照】 43,000千円

新 デジタルプラットフォーム活用による観光周遊促進事業【P18参照】 32,844千円

新 ホストタウン等新型コロナウイルス感染症対策事業 137,818千円

東京2020大会のホストタウン及び事前キャンプ地における受入れや交流等が安心・安全に行われるよう、新型コロナウイルス感染症対策を実施

- ホストタウン等における感染症対策経費の交付
[事業主体] 市町 [負担割合] 国10/10
- 保健所や市町との連携体制等の整備

新 新型コロナ対策EC送料支援事業	135,000千円
コロナの影響を受けている事業者が安定した販路を確保するために取り組むEC取引を促進	
○インターネットを通じて販売する送料無料化の支援 ○インターネット販売サイトを集約したランディングページの作成・WEB公告の実施	
新 やまぐち発農山漁村イノベーション推進事業【P12参照】	27,690千円
● ふるさと納税寄附拡大事業	43,000千円
県内の特産品や体験型のサービスを返礼品として活用したふるさと納税の拡大に向けた取組を推進（寄附金は新型コロナウイルス感染症対策に活用）	
○全国的なポータルサイトの活用による情報発信	
新 やまぐち創生テレワーク推進事業【P17参照】	67,000千円
新 テレワーク移住支援事業【P17参照】	15,000千円
新 ワーケーション推進事業【P18参照】	85,000千円

Ⅲ 生活維新

- 切れ目のない妊娠・出産・子育て支援推進事業 516,983千円
安心して妊娠・出産・育児ができる環境づくりを推進するため、妊娠前から出産期、子育て期にわたる切れ目のない支援の取組を推進
 - 拡**不妊治療費の助成
 - 新**不育症検査費の助成
 - 不妊専門相談センターの設置や相談会の開催
 - 若い世代への周知啓発や指導者研修の実施
 - 身近な相談支援体制の構築（まちかどネウボラの整備）
 - 人材育成、新生児スクリーニング検査 等家

- 幸せ舞い米！多子世帯応援事業 56,167千円
「みんなで子育て応援山口県」を推進するため、第3子以降の子が生まれた世帯に対して「お祝状」と「お祝品」を贈呈し、社会全体で子育て家庭を応援する気運を醸成
〔対象者〕 県内に住所があり、令和3年4月1日から令和4年3月31日までに第3子以降の子を出産した世帯
〔贈呈品〕 県産米60kg（1俵分のクーポン券）

- 新**子育てA I コンシェルジュ導入事業【P7参照】 45,586千円

- 民間保育サービス施設等コロナ対策関連事業（2月補正） 45,100千円
新型コロナウイルス対策に係る認可外保育施設等に対する支援
 - 職員が感染症対策の徹底を図りながら保育を継続的に実施していくために必要な経費への補助
〔事業主体〕 事業者 〔補助率〕 10/10
 - マスクや消毒液等衛生用品や感染防止のための備品購入等に係る経費への補助
〔事業主体〕 事業者 〔補助率〕 10/10

- 新**つながるやまぐちSNS相談事業【P7参照】 28,676千円

- 要保護児童等コロナ対策関連事業（一部2月補正） 70,929千円
新型コロナウイルス感染症対策に必要な経費の支援等を実施
 - 濃厚接触者となった乳幼児の受入体制の整備
 - 児童養護施設等で事業を継続的に実施していくために必要な経費への補助
〔事業主体〕 事業者 〔補助率〕 10/10
 - 児童養護施設等における個室化改修への補助 等
〔事業主体〕 事業者 〔補助率〕 10/10

- デジタル・ガバメント構築推進事業(一部)(2月補正)【P16参照】 16,721千円

●税務電算システム運用事務（2月補正）【P16参照】 40,805千円

新 県民相談高度化事業【P16参照】 20,000千円

新 県・市町RPA等共同利用推進事業【P16参照】 18,260千円

新 働き方の新しいスタイル推進事業【P10参照】 100,100千円

新 地域雇用創造事業（一部2月補正） 77,056千円

コロナにより特に影響を受けている業種における多角化や業種の転換、求職者のキャリアチェンジを支援し、正規雇用化を促進することで、地域雇用を再生

- 求職者のためのキャリアアップ支援に向けた訓練の実施
- 雇用転換・マッチング支援に向けた研修等の実施
- 社内業務の平準化に向けた伴走支援の実施
- 雇用の維持・創出のためのテレワーク導入の伴走支援

新 EVによる分散型エネルギー活用推進事業【P15参照】 15,120千円

●ぶちエコやまぐちCO₂削減加速化事業【P14参照】 271,545千円

新 ぶちエコやまぐち3R推進事業 9,998千円

循環型社会の形成に向けて、廃棄物の3Rについて、多様な主体の取組を活性化し、県民総参加での取組を推進

- 家庭からの食品ロス削減に向けた「やまぐち3きっちよる運動」の推進
- 配送業者と連携した事業者がフードバンク等に未利用食品を寄贈しやすくなる配送モデルの実証
- プラスチックごみ削減に関する「写真」や「塗り絵」のコンテストの開催

新 やまぐち海洋ごみアクションプラン推進事業 60,630千円

海洋ごみの回収・処理支援や、内陸から沿岸に至る流域圏での発生抑制対策など、多様な主体との連携による取組を推進

- 市町の漂着ごみ等の回収・処理対策への支援
- 住民ボランティアによる清掃活動への支援（日韓一斉清掃）
- 漁業者と連携した市町による海底ごみの回収・処理体制の確立に向けた支援
- 流域圏の関係市、活動団体、事業者等と連携した様々な啓発活動の展開
- 海洋プラスチックごみ等の海岸漂着物の実態調査

●空き家利活用等推進事業 3,325千円

空き家の増加に伴う防災上及び景観上の問題等の解決に向け、空き家の利活用や適正管理を促進し、快適で住みやすいまちづくりを推進

- 利活用セミナー及び相続・適正管理等セミナーの開催
- 地域別相談会の開催
- 市町向け研修会の開催及び専門家派遣
- 建物状況調査・既存住宅売買瑕疵保険活用に対する補助
[補助率] 1/2 [補助上限] 5万円/戸

●私立学校運営費補助 4,556,350千円

私立学校が実施する教育活動に必要な経常的経費を補助

[1人当たり単価]

- 高等学校（全日制） 350,500円 （引上げ額 +2,000円）
（通信制・狭域） 61,500円 （ " + 500円）
- 中学校 274,000円 （ " +2,000円）
- 幼稚園（法人立） 198,000円 （ " +2,000円）

新 ICT教育基盤高度化事業【P16参照】 124,850千円

新 クリエイティブ・キッズ育成事業【P19参照】 14,000千円

新 やまぐちの未来を担うグローバルリーダー育成事業【P19参照】 9,500千円

新 ICTを活用した先進的教育推進事業【P7参照】 186,678千円

●新たな学びを実現する教育ICT推進事業 97,293千円

生徒にICTを活用した新たな学びの機会を提供するために、その基盤となるICT環境の管理運用を実施

- タブレット端末等の管理・修繕
- デジタル教材の導入
- 通学が困難な児童生徒に学びの機会を設けるための分身ロボット(OriHime)の整備

新 デジタル化対応産業教育装置整備事業（2月補正）【P8参照】 1,572,734千円

新 乳幼児の育ちと学び支援事業【P20参照】 33,265千円

新 県立社会教育施設感染症予防等事業【P17参照】 36,771千円

新新たな博物館展示創出事業【P16参照】 20,000千円

●障害者いきいきサポート事業 38,224千円

障害者の積極的な社会参加と住み慣れた地域での自立を支援する様々なサービスを提供

- 山口県障害者社会参加推進センターの運営
- 障害特性に応じた各種支援の実施
- 身体障害者補助犬の育成支援
- 盲ろう者の自立・社会参加に向けた支援
- 意思疎通支援者等の養成徒

新障害福祉事業所ICT等導入モデル事業【P15参照】 2,484千円

●障害者福祉施設等コロナ対策関連事業 49,478千円

新型コロナウイルス対策に係る障害者福祉施設等に対する支援

- 障害者福祉施設等に対するサービス継続への支援
- 障害者福祉施設等への応援職員派遣体制の構築
- 障害者入所施設等における個室化改修への補助
[事業主体] 事業者 [補助率] 3/4
- 感染障害者が入院した時のコミュニケーション等の支援
- 濃厚接触者となった障害児の一時保護

新社会福祉施設等衛生用品備蓄事業（2月補正） 49,062千円

社会福祉施設等で新型コロナウイルス感染者が発生した場合に機動的に対応できるよう、県において、消毒液・マスク等を備蓄・管理するとともに、社会福祉施設等に配布できる体制を構築

新新型コロナウイルス感染症情報発信事業 22,958千円

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図るため、県民に対し、新しい生活様式を踏まえた感染予防対策等の情報を適切かつ効果的に発信

- テレビ・ラジオ等のマスメディアを活用した広報の実施
- 知事会見におけるライブ配信機器の整備 等

●若手医師確保総合対策事業 264,282千円

県内医師の高齢化が進む中、新専門医制度に対応した若手医師確保策を重点的に推進

- 地域間・診療科間での医師偏在や医師の高齢化に対応するための修学資金の貸与
[対象者] 県内勤務希望の医学生
[貸付額] 15万円～20万円/月
- 県内臨床研修・専門研修プログラムに係る医学生・研修医を対象とした合同説明会
の県内開催
- 新**医業承継の支援体制を検討する協議会の開催 等

新医療人材バンク運営支援事業【P4参照】

3,000千円

●医療機能分化連携推進事業 673,818千円

地域医療構想の実現に向け、地域医療構想調整会議において合意が得られた医療機関の施設・設備整備や病床機能の再編を支援

- 回復期病床への転換や急性期機能の集約強化に必要な施設・設備整備への補助
- 新**自主的な病床削減や病院の統合による病床廃止の取組への給付金の交付

●看護職員確保促進事業 23,167千円

看護職員の確保を図るため、中高生等への普及啓発や看護職員の離職防止、再就業支援等を実施

- 1日ナース体験等による普及啓発
- 臨床心理士による相談やメンタルヘルス研修等の実施
- 中小病院等の採用活動を支援する就職相談会の開催
- 無料職業紹介や再チャレンジ研修等の実施 等

●感染症発生動向調査事業 240,857千円

新型コロナウイルス感染症の発生状況や動向等を明らかにし、感染の予防を図るための積極的疫学調査を実施

- 環境保健センター等が実施するPCR検査経費 等

●新型コロナウイルス感染症検査体制強化事業 1,386,755千円

新型コロナウイルス感染症の発生状況や動向等を明らかにするため、医療機関との委託契約による行政検査を実施

- 検査を実施した際の患者自己負担分の負担

●地域外来・検査センター運営事業 510,952千円

発熱患者の診察や新型コロナウイルス感染症疑似症患者の検体採取、採取した検体の検査機関への搬送を一体的に行う地域外来・検査センターの設置・運営

(下関市を除く13箇所運営委託)

●入院医療機関等病床確保・設備整備事業 22,649,754千円

新型コロナウイルス感染症患者の入院を受け入れる医療機関に対し、入院患者受入れのための病床を確保した際の経費を補助するとともに医療提供に必要な設備整備を支援

[事業主体] 新型コロナウイルス感染症患者等入院医療機関等

[補助率] 10/10

- 帰国者・接触者外来等設備整備事業** 1,338,594千円
 発熱患者等の新型コロナウイルス感染症疑い例を診察する帰国者・接触者外来等に対して、感染防止対策に必要な設備整備を支援
 [事業主体] 帰国者・接触者外来等
 [補助率] 10/10
- 新型コロナウイルス感染症医療提供体制強化事業** 1,716,000千円
 新型コロナウイルス感染症患者の入院協力医療機関に対して、CT撮影装置の整備を支援
 [事業主体] 新型コロナウイルス感染症患者等入院協力医療機関
 [補助率] 10/10
- 軽症者等療養体制確保事業（一部2月補正）** 2,588,798千円
 医師が入院の必要がないと判断した軽症者等への宿泊療養の実施
 ○軽症者等向け宿泊療養施設の設置・運営
 ○療養者の体調管理をサポートする機器の整備
- 患者搬送体制整備事業** 28,538千円
 感染拡大期における搬送件数の増加にも対応できるよう、入院や移送の調整及び患者搬送にかかる体制を整備
 ○患者搬送コーディネーターの配置
 ○患者搬送用車両の整備
- 新型コロナウイルス感染症相談事業** 224,426千円
 新型コロナウイルス感染症に関する県民からの相談等に適切に対応するため、受診・相談センターによる専門相談窓口（#7700）を設置・運営
- 新** **新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業（2月補正）** 232,615千円
 新型コロナウイルスワクチンの迅速かつ円滑な接種のために必要な体制を構築
 ○ワクチン流通円滑化の推進
 ○ワクチン接種後の副反応等への対応
 ○全県的な広報活動の実施
- 新** **妊よう性温存治療費助成事業（2月補正）** 4,380千円
 将来、子どもを産み育てることを望む小児・AYA世代(思春期・若年)のがん患者が希望を持って治療に取り組んでいただけるよう、妊よう性温存治療に要する費用を助成
 ○小児・AYA世代のがん患者が、がん治療開始前に行う、精子や卵子の凍結保存等（妊よう性温存治療）の費用を支援
 [補助率] 10/10 [補助上限] 男性：3万円 女性：30万円

- 「地域で活躍する薬剤師」総合支援事業

在宅医療に対応するための薬剤師の資質向上や薬剤師の確保対策

 - 在宅患者主要疾患研修の実施
 - 新薬剤師の需給状況調査の実施
 - 新オンラインを利用した情報発信
 - 山口東京理科大学薬学生向け薬学的サイエンスカフェ等

3,267千円
- 介護施設等コロナ対策関連事業

新型コロナウイルス対策に係る介護施設等に対する支援

 - 介護施設等に対するサービス継続への支援
 - 介護施設等への応援職員派遣体制の構築
 - 介護施設等における個室化改修への補助

[事業主体] 事業者 [補助率] 3/4

61,948千円
- 新介護事業所ICT導入推進事業【P15参照】

57,000千円
- 地域包括ケアシステム基盤整備事業

介護施設等の整備を計画的に推進

[地域密着型等] 特別養護老人ホーム等 (16箇所)

811,562千円
- 地域包括ケアシステム推進強化事業

地域包括ケアシステムを支える人材の確保・育成やサービスの円滑な提供に向けた取組を一層推進

 - 介護人材確保対策協議会・認証評価制度の運営
 - 介護施設の介護ロボット導入に向けた支援
 - 介護職員のキャリアアップや研修受講機会の確保
 - 介護人材等養成研修の実施
 - 介護予防体操等を活用した介護予防の取組支援

63,457千円
- 官民協働「健口スマイル」推進事業

「健口スマイル」をキーワードとした官民協働による歯・口腔の機能低下（オーラルフレイル）対策を展開

 - 官民連携推進協議会・ワーキンググループの開催
 - 官民協働による普及啓発・人材育成の実施

12,600千円
- AIによるインフラ点検・診断システム活用推進事業

県民の安全・安心の確保に向け、AIによる橋りょうの点検・診断システムを確立し、より計画的・効率的な公共インフラの維持管理を実現

 - 現場実証に向けたシステムの構築
 - 点検・診断業務におけるAI技術の現場実証
 - 現場実証を踏まえた点検・診断結果の検証

29,974千円

新 高度なインフラ監視・点検【P8参照】 90,000千円

新 犯罪被害者等を支えるまちづくり推進事業 5,000千円

犯罪被害者等の権利利益の保護を図るとともに、誰もが安心して暮らせる地域社会を実現するため、犯罪被害者等に対する経済的支援や、県民に広く犯罪被害者等支援の必要性等を周知するための広報啓発活動等を実施

- 転居費用助成制度の創設
- 犯罪被害理解促進期間（11/25～12/1）での集中的な広報啓発
- 相談窓口担当者研修会の開催

新 「STOP！大麻！」対策強化事業【P13参照】 3,000千円

● うそ電話詐欺未然防止推進事業 10,934千円

- うそ電話詐欺（特殊詐欺）の被害防止を図るための取組を推進
- うそ電話詐欺対策拠点活動（コールセンター）による注意喚起
 - うそ電話詐欺防止戸別訪問隊による防犯指導
 - 少年等を犯行に加担させないための広報
 - 子・孫世代から高齢者への広報啓発活動

新 ICT機器を活用した少年の犯罪防止対策等推進事業【P14参照】 1,615千円

● 交通安全県やまぐち推進事業 6,214千円

- 高齢者に対する総合的な交通事故防止対策及び県民への正しい交通マナーの普及促進
- 交通安全アンバサダーや運転卒業証制度の推進
 - 横断歩道まもロード作戦の推進 等

新 やまぐち元気生活圏形成支援事業 13,000千円

地域づくりの機運がある地域を対象に、地域伴走型支援や元気生活圏づくりの中核となる事業の前倒し実施に対する補助により、元気生活圏の形成を支援

- 地域伴走型支援の実施
 - [対象地域] 市町が元気生活圏づくり推進方針策定に向け住民と議論することを確約した地域
- 元気生活圏で中核となる事業の前倒し実施に対する補助
 - [事業主体] 地域づくり団体
 - [対象地域] 上記の地域伴走型支援を受けている地域
 - [補助率] 10/10
 - [補助上限] 500千円（各地域2か年度限り）

●やまぐち元気生活圏づくり協働支援事業

11,396千円

市町や地域団体が行うやまぐち元気生活圏づくりに対する支援体制の強化や人材育成、多様な主体による活動支援

- やまぐち元気生活圏づくり推進会議の運営
- 中山間地域づくりを担う人材育成研修の実施
- 専門家の派遣
- 企業・大学生・県職員等による地域づくり支援

●やまぐち元気生活圏活力創出事業

104,300千円

市町や地域団体が行う元気生活圏づくりに必要な取組をソフト・ハード両面から支援

[事業主体] 元気生活圏推進方針を策定した市町・地域づくり団体・法人

[補助対象] 事業実施計画に基づく複数の活動の実施に必要な施設・設備整備等

○ソフト支援

[補助率] 10/10

[補助上限] 1,000千円（ICTを利活用しない場合は500千円）

○ハード支援

[補助率] 市町1/2以内、地域づくり団体・法人1/3以内

付録 令和3年度予算各種図表

1 歳入の内訳

○ 性質別内訳

一般財源と特定財源

(単位 百万円、%)

区 分		3 年 度		2 年 度		比 較	
		当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増 減 額	伸 率
一 般 財 源	県 税	161,112	21.4	179,712	26.7	△ 18,600	△ 10.4
	地 方 交 付 税	179,870	23.9	171,401	25.4	8,469	4.9
	県 (臨時財政対策債)	40,307	5.4	23,170	3.4	17,137	74.0
	そ の 他	89,758	11.9	101,868	15.1	△ 12,110	△ 11.9
	計	471,047	62.6	476,151	70.6	△ 5,104	△ 1.1
特 定 財 源	国 庫 支 出 金	112,344	14.9	83,576	12.4	28,768	34.4
	諸 収 入	105,403	14.0	46,137	6.9	59,266	128.5
	県 (上記以外)	41,617	5.5	44,759	6.6	△ 3,142	△ 7.0
	そ の 他	22,482	3.0	23,483	3.5	△ 1,001	△ 4.3
	計	281,846	37.4	197,955	29.4	83,891	42.4
総 額		752,893	100.0	674,106	100.0	78,787	11.7

自主財源と依存財源

区 分		3 年 度		2 年 度		比 較	
		当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増 減 額	伸 率
自 主 財 源	県 税	161,112	21.4	179,712	26.7	△ 18,600	△ 10.4
	諸 収 入	105,936	14.0	47,398	7.0	58,538	123.5
	そ の 他	92,277	12.3	95,358	14.1	△ 3,081	△ 3.2
	計	359,325	47.7	322,468	47.8	36,857	11.4
依 存 財 源	地 方 交 付 税	179,870	23.9	171,401	25.4	8,469	4.9
	国 庫 支 出 金	112,460	14.9	83,729	12.4	28,731	34.3
	県 債	81,924	10.9	67,929	10.1	13,995	20.6
	そ の 他	19,314	2.6	28,579	4.3	△ 9,265	△ 32.4
	計	393,568	52.3	351,638	52.2	41,930	11.9
総 額		752,893	100.0	674,106	100.0	78,787	11.7

2 歳出の内訳

① 目的別内訳

(単位 百万円、%)

区 分	3 年 度		2 年 度		比 較	
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増 減 額	伸 率
議 会 費	1,445	0.2	1,445	0.2	0	0.0
総 務 費	35,722	4.8	31,364	4.7	4,358	13.9
民 生 費	96,897	12.9	97,525	14.5	△628	△0.6
衛 生 費	53,139	7.1	19,560	2.9	33,579	171.7
労 働 費	2,580	0.3	2,438	0.4	142	5.8
農 林 水 産 業 費	35,573	4.7	36,578	5.4	△1,005	△2.7
商 工 費	105,536	14.0	46,107	6.8	59,429	128.9
土 木 費	68,541	9.1	76,138	11.3	△7,597	△10.0
警 察 費	38,097	5.1	38,965	5.8	△868	△2.2
教 育 費	138,082	18.3	138,314	20.5	△232	△0.2
災 害 復 旧 費	6,016	0.8	6,029	0.9	△13	△0.2
公 債 費	87,450	11.6	90,932	13.5	△3,482	△3.8
諸 支 出 金	83,615	11.1	88,511	13.1	△4,896	△5.5
予 備 費	200	0.0	200	0.0	0	0.0
総 額	752,893	100.0	674,106	100.0	78,787	11.7

② 性質別内訳

(単位 百万円、%)

区 分			3 年 度		2 年 度		比 較	
			当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増 減 額	伸 率
義 務 的 な 経 費	義 務 的 経 費	人 件 費	173,147	23.0	173,338	25.7	△191	△ 0.1
		公 債 費	87,450	11.6	90,932	13.5	△3,482	△ 3.8
		扶 助 費	50,137	6.7	49,093	7.3	1,044	2.1
	税 関 係 交 付 金		83,615	11.1	88,511	13.1	△4,896	△ 5.5
	計		394,349	52.4	401,874	59.6	△7,525	△ 1.9
投 資 的 経 費		補 助 公 共 事 業	46,580	6.2	56,441	8.4	△9,861	△ 17.5
		直 轄 事 業 負 担 金	8,270	1.1	7,790	1.2	480	6.2
		単 独 公 共 事 業	11,137	1.5	11,001	1.6	136	1.2
		小 計	65,987	8.8	75,232	11.2	△9,245	△ 12.3
		県 営 建 築 事 業	10,572	1.4	9,575	1.4	997	10.4
		そ の 他	4,792	0.6	5,791	0.8	△999	△ 17.3
		普 通 建 設 事 業	81,351	10.8	90,598	13.4	△9,247	△ 10.2
		災 害 復 旧 事 業	6,054	0.8	6,070	0.9	△16	△ 0.3
	計	87,405	11.6	96,668	14.3	△9,263	△ 9.6	
そ の 他		物 件 費	26,391	3.5	18,386	2.7	8,005	43.5
		維 持 補 修 費	3,854	0.5	3,904	0.6	△50	△ 1.3
		補 助 費 等	128,062	17.0	96,952	14.4	31,110	32.1
		貸 付 金	100,378	13.3	43,245	6.4	57,133	132.1
		そ の 他	12,454	1.7	13,077	2.0	△623	△ 4.8
		計	271,139	36.0	175,564	26.1	95,575	54.4
総 額			752,893	100.0	674,106	100.0	78,787	11.7

自由民主党山口県支部連合会

〒753-8535 山口市大手町9-11

山口県自治会館5階

TEL.083-925-3121 FAX.083-923-3511